

官報

號外

明治三十年三月十三日

土曜日 内閣官報局

○帝國議會衆議院議事速記錄第二十二號

(別紙) 衆議院議長鳩山和夫殿

農商務大臣子爵榎本武揚

明治三十年三月十二日(金曜日)午後一時二十三分開議

議事日程 第二十二號 明治三十年三月十二日

午後一時開議

第一 (總追第一號) 明治三十年度歲入歲出總豫算追加案
 第二 (特追第一號) 明治三十年度各特別會計歲入歲出豫算追加案
 第三 保稅倉庫法案(政府提出)
 第四 國有土地森林原野下戾法案(政府提出)
 第五 保安條例廢止法律案(政府提出)
 第六 保安條例廢止法律案(竹内正志君外二名提出)

第一讀會ノ續(委員長)

第一讀會ノ續(委員長)
 第一讀會ノ續(委員長)
 第一讀會ノ續(委員長)

豫戒令廢止建議案(竹内正志君外二名提出)

(別紙) 衆議院議員工藤行幹君外一名提出林政ノ儀ニ付質問ニ對スル答辯
 一官有森林原野下戾願書ハ事官民有ノ區別ニ係リ極メテ精確ノ調査ヲ要
 ブルヲ以テ其處分自ラ急速ナルコト能ハス加フルニ其出願件數頗ル多
 ク現ニ青森一縣下ノミニテモ質問書中記載シアルカ如ク其ノ筆數六千
 餘ノ多キニ及ヘリ隨テ其調査上多數ノ日子ヲ要スルハ固ヨリ當然ノコ
 ト、又青森縣ヨリ提出シタル下戾願書中三千餘筆ハ審査ノ後證據書
 類ノ不備ナル爲メニ之ヲ却下シタルモノニシテ決シテ淹滯且不親切ノ
 處置ニアラス
 一森林ノ官吏ハ國有財產保管ノ責ニ任スヘキ者ナルヲ以テ豫テ其撰任竝
 ニ監督ニ注意スト雖モ多數ノ吏員中時ニ犯罪嫌疑ノ爲メニ引致セラル
 ル者アリタリ故ニ政府ハ一層其ノ人撰竝ニ監督ヲ嚴肅ナラシムルコト
 ヲ怠ラス
 一官林ノ作業ハ官林管理者ノ當然爲スヘキ任務ニシテ林相ノ整理上官行
 伐木ノ立木拂下ニ勝ルコト論ヲ俟タス然レトモ只營林機關未タ整備セ
 サルヲ以テ普ク官業ノ伐木ヲ行フヲ得スト雖モ其事業ハ總テ會計法ニ
 準據シテ毫モ違フ所ナシ又之カ爲メ森林ノ荒廢ヲ來スヘキ謂ハレナシ
 而シテ同法第三十條ノ規定ニ依ラサル所ノモノハ未タ特別會計トナス
 ノ必要ヲ認メサルニ依ルモノトス
 得ス
 一官林ノ副產物ハ營林上障害ナキ場合ニ限り官林保護ノ義務ヲ負擔スル
 者ニ對シ無料採取ヲ許可スルヲ以テ制トシ必シモ一般地元町村ニ許
 可スルモノニアラス又桑葉ノ價格ハ其質及場所ニ依テ定マルヘキモノ
 ナレバ偶々一貫目參錢ニテ拂下タルコトアルモ不當ノ高價トナスヲ
 得ス
 一田山及見櫛山ハ其地盤官林ニ屬スルヲ以テ他ノ官林ト均シク大林區署
 ニ於テ管理スルハ當然ノコトニシテ地方廳ノ主管ニ屬スヘキモノニア
 ラス
 一漆仕立山ハ官地民木ニシテ其ノ收額ノ二分ヲ官納セシメタルモノナリ
 故ニ二官八民ノ分收林ニシテ民林ニ屬スヘキ性質ノモノニアラス只一
 特別ノ事由ニ依リ藩廳ヨリ下附シタルモノアルノミ又北津輕漆山ノ
 如キハ地租改正ノ際誤テ民法ニ編入シ轉々賣買セラレタルモノ等アリ
 テ再ヒ引上處分ヲ爲スコト困難ナルカ爲メ其儘民有ニ据置キタルニ止
 リ之カ爲メ決シテ他ノ漆山ヲモ併セテ民有ニ下戾スヘキ理由ナシトス
 右及答辯候也
 明治三十年三月十二日

明治三十年三月十二日

農商務大臣子爵榎本武揚

○議長(鳩山和夫君) 諸般ノ報告ヲ爲シマス
 (田中書記官朗讀)
 工藤行幹君外一名提出ニ係ル林政ニ關スル質問ニ對シ榎本農商務大臣ヨリ
 左ノ答辯アリ
 衆議院議員工藤行幹君外一名ヨリ林政ノ儀ニ關スル質問ニ對シ農商務大
 臣ヨリ答辯書提出ニ付及御回付候也
 明治三十年三月十二日

内閣總理大臣伯爵松方正義

衆議院議員工藤行幹君外一名提出林政ノ義ニ付質問ニ對スル別紙答辯書
 差進候也

明治三十年三月十日

農商務大臣子爵榎本武揚

小室重弘君外一名提出ニ係ル紀綱紊亂ニ關スル質問ニ對シ松方内閣總理大臣ヨリ左ノ答辯アリ
衆議院議員小室重弘君外一名提出紀綱紊亂ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候也

明治三十年三月十二日

内閣總理大臣伯爵松方正義

(別紙)

衆議院議員小室重弘君外一名提出紀綱紊亂ニ關スル質問ニ對スル

答辯書

質問書中紀綱紊亂政道ノ壞敗トシテ列舉セラレタルモノハ事實ニアラズ

右及答辯候也

明治三十年三月八日

内閣總理大臣伯爵松方正義

貴族院ヨリ送付セラレタル議案左ノ如シ

種牡馬検査法案

貴族院ヨリ回付セラレタル議案左ノ如シ

作業會計法中改正法律案

貴族院ハ本院送付ニ係ル政府提出狩獵免許稅徵收ニ關スル法律案ヲ可決シ

タル旨同院ヨリ通牒アリ

議員ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

特許意匠及商標登録取消審判期間ニ關スル法律案

提出者

元 田 肇 君

鈴 木 充 美 君

鳩 山 和 夫 君

島 村 成 達 君

宮 崎 榮 治 君

恆 松 隆 慶 君

渡 邊 新 太 郎 君

大 島 信 君

柏 田 盛 文 君

沼 田 宇 源 太 君

鈴木充義君ヨリ朝鮮兵ノ訓練ニ關スル件ニ付質問書ヲ提出セラレタリ

朝鮮兵ノ訓練ニ關スル質問主意書

右成規ニ據り提出候也

明治三十年三月十一日

提出者 鈴木充美
賛成者 片岡健吉
外二十九名

一 犧ニ本員カ提出シタル日露協商條約ニ關スル質問ノ第二項ニ對シ大隈外務大臣ハ露國カ陸軍士官ヲ京城ニ派出シ朝鮮軍隊ヲ訓練シ居ルコトハ事實ナレトモ是事ハ日露協商ニ何等ノ關係ヲ持タサル旨答辯セラレタリ然ルニ本員カ茲ニ疑惑ヲ生スル所ノモノハ山縣大將ノ如キ軍事ニ老達ナル大使カ特ニ露國ニ派遣セラレナカラ軍隊ノ訓練ニ關係スルカ

如キ重大ノ事件ヲ不問ニ附セラレタリトノ事ハ甚信シ難シ依テ問フ日露協商條約ニ關係ナシトスルモ其他ニ兵ノ訓練ニ關スル條約ノ締結セラレタルコトナキヤ否

三 假ニ明文ヲ以テ締結セラレタル條約ナシトスルモ言語ノ上ニ於テ國士官ニ一任スルハ實ニ我帝國ノ爲メニ不利ノ甚シキモナリ然ルニ大隈外務大臣ハ「朝鮮國王陛下ノ身體ヲ保護スルダケノ兵ヲ訓練スルト云フノデゴザリマス」トノ言ヲ以テ本員ノ質問ニ答ヘラレタリ果シテ然リトセバ外務大臣ハ朝鮮政府ニ對シテモ亦露國政府ニ對シテモ之カ懸合ヲ爲サス朝鮮國王陛下ノ意思ニ一任セラレタルモノナルヤ否

二 契約セラレタルコトナキヤ否
○議長(鳩山和夫君) 是ヨリ會議ヲ開キマス
○多田作兵衛君(百三十番) チヨット緊急ニ申上ゲタイコトガアリマス
○議長(鳩山和夫君) 多田君ハ何デス、質問デスカラ
○多田作兵衛君(百二十番) 特別委員會ヲ是ヨリ開キタイト思ヒマスカラ
○議長(鳩山和夫君) 宜シウゴザイマス——守屋此助君
○議長(鳩山和夫君) 宜シウゴザイマス——守屋此助君
○守屋此助君演壇ニ登ル
○守屋此助君(百三十一番) 諸君、本員ハ昨日提出致シマシタ高梁川ノ治水ニ關スル質問書ノ演説ヲ致シマスデゴザイマス、此高梁川ハ、諸君ガ御承知ノ如ク岡山縣ニアルノデ、岡山縣ト云フト、諸君ガ曾テ二十五年度、二十六年度ニ大水害ガアツテ、岡山縣ハ莫大ノ費用ヲ出サレタ縣デアル、ワレ故ニ岡山縣ト云フト、水害ト云フ觀念ヲ人ガ惹起ス、此水害ノ觀念ヲ惹起スト同時ニ、治水ニ心ヲ注イデ居ラル、方ハ、高梁川ノコトガ觀念ニ御浮ビニナルノデアリマス、高梁川ガアルガタメニ水害ガ絶ヘヌデ、岡山縣ノ水害大部分ヲ占ムルハ高梁川デアル、ソコデ今日ノ質問ニ就イテハ、治水ト申シテ何デアルカ、要スルニ水害ノ豫防方法、洪水ノ豫防策ハ如何デアルカト云フ問ニナル、治水策ト云フト、感情ガ薄イガ洪水ノ豫防、水害ノ豫防デアル、此事ヲ政府ガ如何ニ考ヘテ居ルカト云フ問ニナル、ソコデザウデゴザイマスカラ

岐阜縣、三重縣、滋賀縣、大阪府、又西ニ往クトハ德島、富山、斯ウ云フヤウナ曾テ水害ヲ御受ケニナクタ方々ガアルガ、其府縣ノ諸君ハ、此治水、即チ洪水豫防、水害豫防策ト云フコトニ就イテハ、最モ同情ヲ表セラル、コト考ヘマス、曾テ自分ノ子ガ死シテ我子ノ弔シタ人ハ、人ノ子供ノ弔ノアル日ニ、死ンダ子ノ親ノ心ノ思遣リハ宜シイ、ソレト同ジコトデアル、曾テ水害ヲ御受ケニナクタ諸君ハ、最モ日本員ノ問フコトニ就イテハ、御注意

ニナッテ御聞キ下サルトス様ニ考ヘテ居リマス、堵テ此水害、斯様ニ申シテ
 口デ申シテ、字デ書イテ見マスレバ、格別タイシタコトハゴザイマセヌガ、
 御承知ノ通、實地ヲ見レバ堤ハ破レ、田園ハ沒シ、家ガ流レ、藏ガ潰レテ居
 ル、其上ニ數千ノ人命ヲ絶ツテ居ル、此慘状ハ曾テ海洋島ニ於テ西京丸ヲ以
 テ敵艦ヲ沈没セシメタル、東洋ノねるりんトマズモ名ヲ博セラレタル権山伯、
 眼ニ涙アル人ハ三重、岐阜ノ水害ノ實地ヲ見ニ往カレタトキハ、寢食ヲ安
 ゼズシテ一滴ノ酒モ喉ヲ下ラナカツト云フ報告ガアル、其報告ヲ見ルトキ
 ユハ、反對派デアル日々新聞モ如何ニ書イタカ、今権山伯ハ大久保甲東以來
 ノ内務卿デアルト、斯様ニ申シタサウデアリマス、此反對新聞マズガ其事ヲ
 書クノハ何デアルカ、水害ノコトハ注意シテ最モ親切ニスル人ト云フモノハ、
 反對新聞ト雖モ斯ノ如クニ歓迎スルノデアリマス、サウデアリマスカラ、
 此水害ノコトニ就イテハ、最モ心ヲ用ヒンケレバナラスト考ヘル、堵テ其水
 害ノ實地ヲ見タ所ノ内務卿権山伯ガ、今日内務大臣デアル、此内務大臣デア
 ルカラ、此時ニ當ツテ此治水ノ策ト云フモノハ、最モ第一ニ講ゼナケレバナ
 ラス場合デアル、マアト云フ言葉ヲ楯シテ、調査ト云フ城ニ桶籠ル、前内
 閣ノヤリ方ハサウデアル、總テノ事が調査中ト云フ言葉ニ托シテ逃込ム内閣
 高梁川ノコトニ就イテモ、政府ハ是ニ向ツテ如何ナル治水策ガアルカト言フ
 ト、マアト云フ其ニドウカスル、最モ切込ムト今調査中ト云フ、是ガ前内閣ノ
 言葉デアル、マアト云フ言葉ヲ楯シテ、調査ト云フ城ニ桶籠ル、前内
 閣ノヤリ方ハサウデアル、總テノ事が調査中ト云フ言葉ニ托シテ逃込ム内閣
 デアル、政府ハ何時デモ斯ウ云フ問題ニ就イテハ調査中ト云フ、マアマ
 ア其中ニドウカスルト云フ言葉ハ聽飽イテ居ル、ソレ故ニ自分ハ今ノ内閣ニ
 ュ於テ此決斷ヲ付ケテ、何トカ早ク結了ガ早クシテ貴ヒタイト云フモノハ、
 水害ノ如キハ、諸君モ御承知ノ如ク年々ニアル、水害ノ害ヲ被ルノガ、夏ノ間
 ニ一度カ二度カアルカラ、其時丈ハ民ハ其眠食ヲ安ンゼヌカト云ヘバ、決シ
 テ左様デナイ、水ノ出ナイ時期ニ在ツテモ、夏ニナツテ水ガ出ルト云フ憂ガ
 アルカラ、年中人ノ心ト云フモノガ、沿岸地方ノ人民ノ心ト云フモノガ、決
 シテ安ズル譯合ノモノデナインデアルカラ、今ノ内閣ハ第一ニマズノ内閣ノ
 如ク、調査中調査中ト云フコトヲ云フテ、餘り長ク考ヘズニ、下手ノ考ヘ睡
 ルニ足レリデ、早ク第一ニ決断ガシテ貴ヒタイ、決定ガ付ケテ貴ヒタイ、
 梁川ノ如キ、政府ハ何トカ始末ヲ付ケテ、年々歳々ドノ位ノ水害ヲ受ケル、
 ドウ云フ迷惑ヲ受ケル、是ガタメニ國庫ノ補助金ガ幾許支出シテアル、害ガ
 出來タ後ニ、國庫カラ補助ヲシテ、水害ヲ補助シタカラ、害ヲ受ケタ其幾部分
 ノ復舊ノタメニ、國庫カラ補助ヲ受ケルノデ、斯様ニ仰セラル、宜シイ反對デアル
 ルト云フト同時ニ、然ラバ承リタイハ何デアル、治水策、吾ノ目的ハ廣島
 ナケレバナラズ、故ニ廣島、岡山縣域變更ハ、何ガ目的カト云フト、治水策、
 川ノ始末ト云フコトデアル、サウスルト今ノ内閣ハ、縣域ヲ變更シテ始末
 ヲ付ケヤウト云フト、政府ハ反對デアル、斯様ニ仰セラル、宜シイ反對デアル
 ルト云フト同時ニ、然ラバ承リタイハ何デアル、治水策、吾ノ目的ハ廣島
 縣ノ二郡カ三郡、山ノ中ノ郡ヲ岡山縣ノ管轄ニ屬スルト云フガ目的デナイ、
 主タル目的ハ此高梁川ノ水ノ始末ヲ付ケテ、年々歳々受クル所ノ岡山縣ノ水
 害ノ始末ヲ付ケヤウ、是ガ目的デアル、其目的ガアルト云フコトハ、政府モ
 御承知デアラウト思フ、縣域變更ガ不同意デアルト云フ決定ガ著イテ、此治
 水策ノ決定ガ著イテ居ラヌ筈ガナイ、早ク決定ノ著イタ策ヲ伺ヒタイ、ソレ
 デマウ長ク申スコトハアリマセヌガ、終ニ臨ンデ一言申シテ置キマスハ、今

付キマセヌト云フコトヲ大臣ノ参考マデニ答ヘルヤウナ役人ガアラバ、斯ウ云フ役人ハドウシタラ宜イ、此高梁川ノ如キハ幾年政府デ調査ヲシタノデアル、サウシテマダ調査タト言シテ居ル、幕府時代ノ役人、三十年以前ノ役人ニ劣ルノデ、ドレ程ノ學問ヲシテモ此學問ハ死ンダ學問デアル、活學デハナイ、斯ウ云フ役人ヲ今ノ政府ニ置イテ、祿ヲ食マスコトハ相成ラス、故ニ内閣大臣ハ此度ノ此治水策ノコトニ就イテ、マダ調査中ダト云フコトヲ大膽不敵ニ言フナラバ、其前ニ爲サレ方ガアル、内閣ニ申シテ置クコトガアル、マダ調査ガ付キマセヌト云フコトヲ、其局ニ當シテ居ル役人ガ言フナラバ、此役人ハ無能無識無才デアル、無能無識無才ノ役人ハ一日モ祿ヲ食マシテ置ク譯ニハ往カナイ、サウデアルカラ内閣ガ此議會ニ向シテ調査中デアルト云フ答辯ヲスル前ニ、戴カスモノガアル、三文字一字ガ三字ダ、三字ト云フト、頌徳表カ——サウデナイ、免本官ト云フ三字ヲ戴カシ、此三字ヲ戴カシタ後デナケレバ、議會ニ向シテ調査中デアルト云フ御答辯ハ平ニ御免ヲ蒙ル、是ダケノコトヲ申上ゲル

○議長(鳩山和夫君) 鈴木充美君

(鈴木充美君演壇ニ登ル)

○鈴木充美君(六十九番) 疊ニ本員ガ日露協商條約ノコトニ關シマシテ本院ニ質問ヲ提出致シマシタ所ガ、去ル二十六日ニ大隈外務大臣ガ自ラ當院ニ出頭セラレテ委シク答辯ヲ致サレタコトハ、誠ニ本員ノ満足スル所デアリマス、唯一ツ甚だ遺憾ニ感ジマスル所ハ、本員ノ質問ノ第二項ニ對シテハ、未だ明瞭ナル答辯ヲ與ヘラレテ居ラヌコト、信ズルノデアリマス、即チ其質問ノ第二項ト申ズノハ、露國ノ政府ガ朝鮮ノ京城ニ陸軍士官ヲ派出シテ、朝鮮ノ軍隊ノ訓練ノコトヲ致シテ居ル、此事ニ就イテハドウ云フ有様デアルカト云フコトヲ質問致シタノデアリマスル、然ルニ外務大臣ガ此第二項ニ對シテ答へ、今進ンデ問ハナケレバナラヌト云フ必要ヲ感ズルノデアリマスル、何故ナレバ、朝鮮ノ軍隊ヲ何レノ國ノ士官ガ訓練ヲスルカト云フコトハ、唯獨り我國ノミナラズ、各國ガ共ニ注目スル所デアリマスル、最モ國際上ニハ大事ノ關係ヲ持ッ原因ヲ惹起スノデアリマス、然ルニ本員ハ此事ニ就イテハ、今進ンデ問ハナケレバナラヌト云フコトハ、我國デ軍事上ニハ最モ老練ナル所ノ山縣大將自ラ露國ニ派遣セラレテ、其任務ニ當ラレタノデアル、山縣大將ノ如キ軍事ニ最モ熟練セラレタ人ガ、露國ニ派遣セラレタ居リナガラ、斯ノ如キ大事ノコトヲ不問ニ付セラレタコト云フコトハ、誠ニ信ジ難イコトデアリマスル、全ク是等ノコトヲ不問ニ付シテ何事モ言ハズニ居ラレタカト云フヤウナコトハ、到底山縣大將其人ニシテアルマジキコトデアラウト信ジマスル、然ルニ豫テ大隈伯ガ或ル政友ニ向シテ語ラレタト云フ風説ガアリマスルノハ、此度日露協商條約ヲ世ノ中ニ公ニスルケレドモ、是ハ唯其一斑ニ過ギナインデアル、全部ハ顯サヌト云フコトデアル、政友ニ向シテ話サレタ云フコトデアリマス、斯ノ如キ事ハ勿論一ノ風説タルニ過ギナイコトデアリマスルカラ、本員モ決シテ是ヲ信ジハ致シマセヌ、

会ニ出ラレテ、日露協商條約ハ是ナリト顯サレタ以上ハ、其他ニマダ協商條約ガアラウト云フコトハ勿論私ハ信ジナイノデアリマス、併ナガラ此疑ヲ起サザルヲ得ヌコトハ、彼ノ山縣大使ガ露國ニ派遣セラレタ當時ニ、丁度朝鮮カラモ閔某ガ大使トナツテ露國ニ使シテ居シタサウデアリマス、丁度此日露協商條約ノ相談ノ始シタトキニ、朝鮮ノ大使ハ露西亞ニ向シテ、我邦ノ兵隊ノ訓練ノ事ヲシテ貰ヒタイト云フ請求ヲ致シタ所ガ、露西亞ノろばのふ公ニ於テモ、是ハ容易ナラヌ事デアル、日本ト露西亞トノ間ノ關係ヲ非常ニ危険ニナラシメルコトデアルカラ、即時ニ答ヘルコトハ出來ヌト云フコトヲ以テ、先づ山縣大使ニ相談ヲセラレタ所ガ、山縣大使ハ其様ナ事ハ斷然許サレナイ、日本ニ於テハ不承諾デアルト云フコトヲ答ヘマシテ、ソレガ將ニ朝鮮軍隊ノ訓練ノ事ヲ露西亞デ務メルト云フコトハ止メニナツタト云フコトハ、殆ド世人ノ一般ニ知シテ居ル所デアリマスル、斯クマデ山縣大使ガ其當時ニ注意セラレタ所ノ軍隊ノ訓練ノ事ハ、今日何事モ協商ノ上ニハ載シテ居ラズ、何タル約束モナイト云フコトハ事實ニ於テドチラカラ見テモアラレ得ベキコトトハ思ハレナイノデアリマスル、然ルニ疊ニ申シマシタ如ク、外務大臣ガ當院ニ於テ話サレマシタノハ、日露協商條約ニハ何モ關係ハ持タナイト言ハレタノデアリマスル、果シテ日露協商條約ニハ關係ガナイトスレバ、ソレデ宜イガ併シ日露協商ト名ケル條約ニハ關係セズトモ、其外ニ何カ名前ノ付イテ居ル條約ガアツテ、其中ニ兵ノ訓練ノ事ヲ規定シタコトガ何モナイカ、之ヲ問フノデアリマスル、日露協商條約ハ先般公ニセラレタ、此中ニ成ル程ナイヤウカト云フコトヲ第一ニ問フノデアリマスル、次ニハ或ハサウ云フ明文ガ無イデアリマスケレドモ、其他ノ名前ヲ以テデモ兵ノ訓練ノ事ニ約束ガ全ク急シト云フコトデアルカモ知レマセヌケレドモ、疊ニモ申シマスル如ク、現ニ其テアツクコトハ到底山縣大使ノ所爲トシテ見ラレナイノデアリマスカラ、當時朝鮮カラ要求セラレテ、ろばのふ公ガ山縣公ニ相談ヲシタコトガアルト云フ位ナラ、此事ガマルデ不問ニ付シテアル氣遣ハナイカラ、口上ヲ以テナリトモ何カ約束ヲシタコトガナイトハ申サレマイト思フ、口上ノ約束ハ何タル用ヲ爲サヌト云フカモ知レマセヌガ、其様ナ事ハ國際上ノ交際トシテ決シテ言ハレルコトデハナイ、國際上ノ事ニ於テ一國ノ大使ガ明ニ約束ヲシテ置イタ事ハ、縱令口約ト雖モ確ニ守ルダケノコトハ勿論ナケレバナラヌ、ソレニ違背シタコトキハ、ソレノ掛合途モアラウト信ジマス、然ラバ何カ言葉ノ上ニ於テモ約束シタコドガアルカ否ヤ、是レ亦第二ニ問ハントスルノデアリマス、斯クマデ穿シテ此兵ノ訓練ノ事ヲ問ヒマスト云フノハ、此兵ノ訓練ト云フコトハ、實ニ我邦ニ取シテ恥辱トカ何カ云フ位ノ事ニアラズシテ、我日本ガ故ラニ大兵ヲ舉ゲテ朝鮮ノ獨立ヲ保護シヤウト云フ目的ヲ立て、數千人ノ血ヲ流シ屍ヲ積シ得タ所ノ結果、マルデ今度朝鮮ノ兵隊ノ動キ方ト云フモノハ、露西亞ノ隨意ニナルト云フガ如キコトニナツタナラバ、我邦ニ於テハ容易ナラス危險ヲ起ス、國家ノ上ニ重大ナル事デアラウト信ジマスルカラ、如何ナル程度デ是ガ進デ居ルカト云フコトヲ明白ニシタイノデアリマス、假ニ數歩ヲ讓リマシテ、若シ明文茲ニ言語ノ上ニ於テモ、朝鮮兵訓練ト云フコトノ何タル條約ガナイト致シマシテモ、斯ノ如キ重大ナ事柄ヲ、若シ

出來ナイノデアリマスル、是ハ日本ノミナラズ、英國タリト雖モ、既ニ此事ニハ大イニ注意ヲシテ居ル趣デアリマスル、英國カラノ電報ヲ或ル新聞ガ載セテ居リマスル、是ハ必ズ正確ノモノデアラウト信ジマスルガ、英國ノ外務次官か一ずん氏ガ、英國衆議院ニ於テ演説シタ中ニハ、此朝鮮京城ノ英國ノ總領事カラ報告ニ依ッテ、露西亞ノ士官ガ朝鮮ノ軍隊ヲ訓練シツ、アル趣デアル、若シサウデアルナラバ、是レ實ニ容易ナラヌコトデアル、斯ノ如キ事ガアルナラバ、露西亞國ハ實ニ不當ナ甚シキ事ヲシタモノデアルト云フコトヲ、英國ノ外務次官スラモガ注意シテ、激ク論ジテ居ルト云フコトデアリマス、然ルニ英國ノ如キハ數千里ノ波濤ヲ隔テ、居ル遠國デアリナガラ、此露西亞ノ兵ガ朝鮮兵ヲ訓練スルト云フコトニ就イテハ、斯クマデ氣遣フテ居ルノデアリマス、又其事ノ眞偽ハ未ダ未決トシテ居リナガラモ、斯クマデ疑フ抱イテ居ルニ拘ラズ、容易ナラヌコト、シテ之ヲ處置シテ居ルノデアリマス、然ルニ我日本デハドウデアリマスルカ、縱令言語ノ約束ガナイト致シマシテモ、我邦ノ如ク最モ必要ナル親密ナル關係ヲ持ツ所ノ朝鮮ニシテ、露西亞士官ノ訓練ヲ受ケテ居ルト云フコトヲ、其儘ニシテ置カレルト云フコトガアラレ得ルコトデゴザリマセウカ、斯ノ如キ事ヲ放任シテ置イダナラバ、實ニ我國家ノ不利益是ヨリ甚シキモノハナイト云フテ宜イト信ジマス、然ルニ過日大隈大臣ガ本院ニ出席セラレタ時ニ、本員カラシテ質問ニ答ヘラレテ、斯ノ如ク言ハレタノデアリマス、朝鮮國王陛下ノ身體ヲ保護スルダケノ兵ヲ訓練スルト云フノデゴザイマスト云フコトニ答ヘラレマシタ、成程朝鮮國王陛下ノ身體ヲ保護スルタメアルカ知ラヌケレドモ、陛下ノ身體ヲ保護スル所ノ兵ナレバ、最モ朝鮮國ニ取ッテハ、アノ君主國ニ取ッテハ最モ必要ナル兵デアル、其兵ヲ訓練シテ居ルノデアリマス、則チ露西亞ノ士官ガ訓練シテ居ルト云フコトハ、明ニ答辯ヲセラレテ居ルノデアリマスル、尙ホ進ンデ問フタ時ニ、朝鮮國王ノソレハ意思ニ依ッテ、斯ノ如ク極タルノデアリマスル、或ハ日本ノ士官ハ履フカ知ラヌ、或ハ露西亞ノ士官ハ履フカ知ラヌ、斯ノ如キハ朝鮮國王ノ意思ニ依ッテ出來タノデアト云フコトヲ、外務大臣ハ答ヘラレタノコトハ、然ラバ朝鮮國王ノ意思ニシテ、露西亞ノ士官ヲ履ハフトモ、佛蘭西ノ士官ヲ履ハフトモ、英吉利ノ士官ヲ履ハフトモ、日本ノ外務大臣ハ國王陛下ノ意思カラ出タノデ、ソレギリデ之ヲ見捨テ、シマハレル趣意デゴザイマセウカ、實ニ國家重大ナ事柄ニ對シテ、斯ノ如ク放任主義ノ事ヲシテ居ルト云フコトハ、容易ナラヌコトデアラウト思ハレマスガ、因テ問フ所ハ、大隈外務大臣ハ露西亞政府又ハ朝鮮政府ニ向ッテ、如何ナル談判ヲ爲シ、如何ナル掛合ヲセラレタノデアルカ、而シテ其結果ハドウナツテ居ルカ、此事ヲ明ニ答辯シテ貴ヒタイ、ト云フモノハ、先日ノ答辯ニ對シテ未ダ満足スルコトガ出來スカラ、尙ホ進ンデ問フタ譯デアリマス

○目黒貞治君(百九十八番) 是ヨリ豫算分科ノ五科ノ會ヲ開キマスカラ、退場ノ御許ヲ願ヒタイト思ヒマス

○議長(鳩山和夫君) 許スコトニ致シマス

○福江角太郎君(百八十六番) 私モ自家用酒稅法ノ委員會ヲ開クタメニ、退

出來ナイノデアリマスル、是ハ日本ノミナラズ、英國タリト雖モ、既ニ此事ニハ大イニ注意ヲシテ居ル趣デアリマスル、英國カラノ電報ヲ或ル新聞ガ載セテ居リマスル、是ハ必ズ正確ノモノデアラウト信ジマスルガ、英國ノ外務次官か一ずん氏ガ、英國衆議院ニ於テ演説シタ中ニハ、此朝鮮京城ノ英國ノ總領事カラ報告ニ依ッテ、露西亞ノ士官ガ朝鮮ノ軍隊ヲ訓練シツ、アル趣デアル、若シサウデアルナラバ、是レ實ニ容易ナラヌコトデアル、斯ノ如キ事ガアルナラバ、露西亞國ハ實ニ不當ナ甚シキ事ヲシタモノデアルト云フコトヲ、英國ノ外務次官スラモガ注意シテ、激ク論ジテ居ルト云フコトデアリマス、然ルニ英國ノ如キハ數千里ノ波濤ヲ隔テ、居ル遠國デアリナガラ、此露西亞ノ兵ガ朝鮮兵ヲ訓練スルト云フコトニ就イテハ、斯クマデ氣遣フテ居ルノデアリマス、又其事ノ眞偽ハ未ダ未決トシテ居リナガラモ、斯クマデ疑フ抱イテ居ルニ拘ラズ、容易ナラヌコト、シテ之ヲ處置シテ居ルノデアリマス、然ルニ我日本デハドウデアリマスルカ、縱令言語ノ約束ガナイト致シマシテモ、我邦ノ如ク最モ必要ナル親密ナル關係ヲ持ツ所ノ朝鮮ニシテ、露西亞士官ノ訓練ヲ受ケテ居ルト云フコトヲ、其儘ニシテ置カレルト云フコトガアラレ得ルコトデゴザリマセウカ、斯ノ如キ事ヲ放任シテ置イダナラバ、實ニ我國家ノ不利益是ヨリ甚シキモノハナイト云フテ宜イト信ジマス、然ルニ過日大隈大臣ガ本院ニ出席セラレタ時ニ、本員カラシテ質問ニ答ヘラレテ、斯ノ如ク言ハレタノデアリマス、朝鮮國王陛下ノ身體ヲ保護スルダケノ兵ヲ訓練スルト云フノデゴザイマスト云フコトニ答ヘラレマシタ、成程朝鮮國王陛下ノ身體ヲ保護スルタメアルカ知ラヌケレドモ、陛下ノ身體ヲ保護スル所ノ兵ナレバ、最モ朝鮮國ニ取ッテハ、アノ君主國ニ取ッテハ最モ必要ナル兵デアル、

席ノ許ヲ得タイノデアリマス
ニハ大イニ注意ヲシテ居ル趣デアリマスル、英國カラノ電報ヲ或ル新聞ガ載セテ居リマスル、是ハ必ズ正確ノモノデアラウト信ジマスルガ、英國ノ外務次官か一ずん氏ガ、英國衆議院ニ於テ演説シタ中ニハ、此朝鮮京城ノ英國ノ總領事カラ報告ニ依ッテ、露西亞ノ士官ガ朝鮮ノ軍隊ヲ訓練シツ、アル趣デアル、若シサウデアルナラバ、是レ實ニ容易ナラヌコトデアル、斯ノ如キ事ガアルナラバ、露西亞國ハ實ニ不當ナ甚シキ事ヲシタモノデアルト云フコトヲ、英國ノ外務次官スラモガ注意シテ、激ク論ジテ居ルト云フコトデアリマス、然ルニ英國ノ如キハ數千里ノ波濤ヲ隔テ、居ル遠國デアリナガラ、此露西亞ノ兵ガ朝鮮兵ヲ訓練スルト云フコトニ就イテハ、斯クマデ氣遣フテ居ルノデアリマス、又其事ノ眞偽ハ未ダ未決トシテ居リナガラモ、斯クマデ疑フ抱イテ居ルニ拘ラズ、容易ナラヌコト、シテ之ヲ處置シテ居ルノデアリマス、然ルニ我日本デハドウデアリマスルカ、縱令言語ノ約束ガナイト致シマシテモ、我邦ノ如ク最モ必要ナル親密ナル關係ヲ持ツ所ノ朝鮮ニシテ、露西亞士官ノ訓練ヲ受ケテ居ルト云フコトヲ、其儘ニシテ置カレルト云フコトガアラレ得ルコトデゴザリマセウカ、斯ノ如キ事ヲ放任シテ置イダナラバ、實ニ我國家ノ不利益是ヨリ甚シキモノハナイト云フテ宜イト信ジマス、然ルニ過日大隈

○議長(鳩山和夫君) 百八十六番ノ請求ヲ許シテ宣シウゴザイマスカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(鳩山和夫君) 許スコトニ致シマス、是ヨリ本日ノ日程ニ入りマス、此處デ御詰リスルコトガアリマスガ、本院デ可決シテ貴族院ニ送リマシタ作業會計法中改正法律案ノ中、文字上ノ修正ヲシテ貴族院カラ回付ニナリマシタ、是ハ政府案ニハ「但以下ヲ削除ス」ト云フノデアリマシタガ、此作業會計法中ノ但書ノ外ニ、尙ホ一號カラ五號ニ至ルモノガアルノデアリマス、ツレハ無論削除スル積デナイコトハ分ツテ居ルデス、但シ以下ヲ削除スルト云フト、是モ削除スルガ如キ嫌ガアル、故ニ但以下ヲ削除スト云フノヲ但書ヲ削除スルト云フ、文字上ノ修正ヲ加ヘラレタノデアリマス、此事ヲ直チニ議シタイデスガ、日程變更ニ御異議ハアリマセヌカ

○議長(鳩山和夫君) 然ラバ直チニ日程ヲ變更シテ之ヲ議ニ付シマス、貴族院ノ修正ニ同意スルコトニ異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ〕
○議長(鳩山和夫君) 然ラバ直チニ日程ヲ變更シテ之ヲ議ニ付シマス、貴族院ノ修正ニ同意スルコトニ異議ハアリマセヌカ
○議長(鳩山和夫君) 百八十六番ノ請求ヲ許シテ宣シウゴザイマスカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○元田筆君(百十一番) 此總追第一號ニ對スル御報告ハ既ニ致シテ居リマスルガ、此事ニ關シマシテ一言此處ニ申述ベテ置キタイコトガアリマス、ソレハ外デモアリマセヌガ、此總追第一號、特追第一號ナル議案ハ、本年二月二十四日ニ提出ニナツテ居ルノデアリマス、然ルニ此豫算ノ出マスル所ノ法律案ハ、本年三月朔日ニ漸ク法律トシテ發布ニナツタモノデアリマシテ、詰リ此法律ノ出テ居ラヌ前ニ、豫算ト云フモノガ提出ニナツタ、斯ウ云フ經過ニナツテ居リマスデ、本員竝ニ豫算委員ノ一二ノ者ニ於キマシテハ、此點ニ就イテ疑義ヲ生ジマシテ、法律ノ未ダ出ナイ場合ニ豫算案ヲ提出スルト云フコトハ、果シテ提出ノ效ガアルモノデアルカドウカト云フ問題ヲ惹起シマシテ、豫算委員會ニ於テ差支ガアルト云フコトデゴザイマシテ、外務大臣大隈伯爵ガ内閣ヲ代表シテ出席サレマシタ、其答ニ法律案ヲ先キニ出スモ、豫算案ヲ先キニ出スモ、政府ノ隨意デアル、斯ウ云フ見解ノ如ク一應述ベラレマシテゴザイマスルガ、本員ノ隨意テ尋ねマシタルニハ、現内閣ノ意見ハ豫算ノ議定權ヲ根本トスルモノデアルカ、但ハ法律ヲ根本トスルモノデアルカト云フコトヲ質問致シマシタ所ガ、外務大臣ハ豫算ノ議定ガ根本デアルト云フコトヲ尋ねマシタカニ記憶致シテ居リマス、デ、續イテ本員ヨリ尙ホ質問ヲ發シマシテ、果シテ豫算ノ議定ガ根本ト云フコトデアルナラバ、豫算議定ノ結果トシテ、法律ニ變更ヲ來スコトガアルト云フコトヲ御認メニナルカト云フコトヲ尋ねマシタ所ガ、大隈外務大臣ハ政府ヲ代表シテ勿論ノコトデアルト云フコトヲ

トヲ答へラレマシタ、テ、是ニ於テ本員ハ委員席ニ下リマシテカラニ一個意見ヲ發表シテ置キマシテゴザイマスルガ、其意見ヲ發表致シマシタノハ、詰リ豫算ノ議定權ハ根本デアツテ、豫算議定ノ結果法律ニ變更ヲ來スト云フコトガアレバ、官制改革ナリ、總豫算ナリ、議定上ニ於テカラニ法律ノ存シテ居ルニ拘ラズ、勅令ノ存シテ居ルニ拘ラズドシ、衆議院ト云フモノハ、即チ衆議院デハアリマセヌ、帝國議會ノ議院ト云フモノハ、進ンデ削減ヲ加ヘラレタ其結果ト云フモノハ、自カラ法律ニ變更ヲ來スト云フコトニナル、本員ハ斷ジテ此解釋ニ反對スルモノデアルト云フコトヲ申述ベマシタ所ガ、大隈外務大臣ハ先キニ勿論ナリト答ヘラレタニモ拘ラズ、手續ダケハ法律ノ改正ヲシナケレバナラスト云フ、答ガアツタヤウニ思ヒマス、勿論唯法律ガ出居ルニ、豫算ノ議定ノ儘デ是ガナクナツテシマフ譯デハナイ、法律ノ效用ガナクナツテ、唯改正ノ手續ハシナケレバナラスト云フ、是ダケノ歸著ニ大臣ノ意見ト本員ノ意見ト相違ガアルト云フコトヲ尋ネマシタ所ガ、手續如クニ考ヘマシタ、此間甚ダ曖昧デゴザイマシタ、ソレ故ニ此豫算案が議場ノ相違ガアルト云ハレタ答ノ如キハ、段々本員等ノ見解ノ如クニナツタカノ如クニ考ヘマシタ、此間甚ダ曖昧デゴザイマシタ、ソレ故ニ此豫算案が議場ニ上リマシタ時分ニハ、委員會ノ顛末ヲ報告シ、併テ政府ヲ代表シタル大隈外務大臣ノ御答辯ニ對シマシテ、本員ハ十分ニ意見ヲ述べタイト考ヘマシタガ、委員席デ承ッタコトガ追ニ私ノ意見ヲ發表スル中ニ、多少ノ變化ヲ來シタカニ聽取リマシテゴザイマス、故ニ確ナルコトハ速記錄ニ就イテ、政府ノ答ト云フモノニ就イテ意見ヲ述べヤウト考ヘマシタガ、此速記錄ハ最早數日ヲ經過シマスケレドモ、未だ毎日見テ居リマスケレドモ、手ニ入ルコトガ出來ズ、配布ニナツテ居リマセヌ、故ニ速記錄ノ出ルマデニハ――速記錄ノ上ニ就イテ確メテ見タ方ガ、間違ナカラウト思ヒマスカラ、後日速記錄ヲ見タ上デ、意見ヲ發スルコトガアルカモ知レマセヌ、此事ダケヲ本日ノ此豫算ノ始リニ於キマシテ、サウ云フ意見ヲ持ッテ居ルト云フコトヲ諸君ニ申述ベテ、其權利ヲ留保シテ置キタイト思フ、決シテ默從シテ行クト云フ譯デナイト云フコトヲ申上げテ置キタイ、此段ヲ申述ベテ置キマス

○議長(鳩山和夫君) 朗讀ヲ省略シテ全部議題ニ供シマス——別ニ議論ガナケレバ採決シマス

○工藤行幹君(百九十七番) 此豫算案ト云フノハ、即チ總追第三號ト云フノデアリマスカ

○議長(鳩山和夫君) 日程第一總追第一號デアリマス

○守屋此助君(百三十一番) 唯今委員長ノ元田君ヨリ致シテ、豫算ハ法律ヨリ以前ニ豫算案ヲ出スコトガ出來ルカ出來ナイカト云フテ、政府ニ問フタトカ、質問シタトカシタ所ガ、外務大臣ガ達ツタ答ヲシタトカ、ソレヨリ元田肇ガ斯ウ言ツタカ云フマデノ御報告ハ謹デ拜聽致シマシタガ、委員會ハドウ決定シタト云フ主要ナル御報告ハナイヤウニ思ヒマス、委員會デハ法律以リ以前ニ豫算案ヲ出スコトガ出來ルトシカラ、之ヲ可決シタト仰セラレルノデアルカ、法律ノ出ナイ前ニ豫算ヲ出セナイト云フコトヲ委員會ハ認メタト仰ツシヤルノデアルカ、其委員會ノ御報告ガ主要ノ報告デ、元田肇君一人ガ後日思フ、ソレヨリ委員會ガ法律ヨリ以前ニ豫算ヲ出セルト云フコトヲ極メテ、此豫算案ヲ可決シタノデアルカ、ソコヲチヨウト元田君ニ御答ヲ願ヒタウゴ

○議長(鳩山和夫君) ソレハ議長ヨリ申上ゲテ置キマセウ、今議題ト爲ツテ居リマスルモノニ就イテハ、豫算委員長カラ之ヲ可決スベキモノデアルト云フコトダケ報告ハ、既ニ濟ンデ居ルノデアリマス

○守屋此助君(百三十一番) サウデスカラ、今ノ私ガ問フ點ニ對シテ、委員會ハドウ云フコトニナツテ居ルカト云フコトヲ——委員會ノ模様ハソレハナントナク、バット可決シタト云フナラ、ソレハソレデモ宣シウゴザイマス

○元田肇君(百三十一番) 私ガ唯今申上ダマシタノハ、元田肇ガ即チ衆議院議員一個ノ意見トシテ、斯ウ云フ意見ヲ述べ置イタコトガアルガ、此場合ノコトハ速記錄ニモ書イテアルコトデアルカラ、調べテ後日申述ベルコトガアルカモ知レヌ、黙シテ通過スルモノト多少ノ思違ヒガアツテハ困ルカラ、念ノタメニ申置クノデアル、尙ホ委員會ノ報告ヲ是非セヨト云フコトナラ、致シマシテモ宜シウゴザイマス

○守屋此助君(百三十一番) 委員會ハ其事柄ニ就イテ、法律ヲ出ス前ニ豫算意見ヲ申述ベマシタ所ガ、大隈外務大臣ヨリ本員ノ意見ヲ述ベルノ障ヘラテアルカ、其事ヲ討論審議シテ、豫算ヲ先キニ出シ得ルト云フコトヲ極メテ、之ヲ可決シタノデアルカ、其點ヲ一言承レハ宜シウゴザイマス

○議長(鳩山和夫君) 委員長ハ御答ニナリマスカ

○元田肇君(百三十一番) 答ヘテ宜シウゴザイマス、委員會ノ有様ハ本員ガ其意見ヲ申述ベマシタ所ガ、大隈外務大臣ヨリ本員ノ意見ヲ述ベラレ、其議定ノ結果トシテ法律ニ變更ヲ來スコトハ勿論デアルト云フコトハ、確ニ明カデゴザイマシタカラ、是ヲ外務大臣ノ主タル御答辯ノ趣旨ト記憶致シテ居ルノデアリマスガ、其際ニ本員ハ意見ヲ出シマシタデアリマスル、委員會ノ多數ノ御方ハ、見渡シタ所デゴザイマス多數ノ御方ハ、豫算ノ議定上法律デ定メテ居ル所ノ官制ナリナシナリ、勅令デ定メテ居ル官制ナリニ、彼ノ英吉利ノ議會ノ如ク、ドシハ

○議長(鳩山和夫君) 這入り込ムコトガ出來ルト云フ答辯ヲ得テ、帝國議會ノ議院ノ權限ノ大イナルコト、云フモノニ大ニ満足ヲ表セラレタ有様デゴザイマシタ、別段是ニ就イテ議論ヲ唱ヘタ人ガナカツタノデアリマス、本員ダケハ縱令權限が如何ニ擴ガタテ喜バシイトシテモ、我帝國憲法ノ下ニ吾々ハ居ル以上ハ、當然議員ノ啄ヲ容ルベキ範圍内デ擴ガツタト言ツテ、喜ブ者デナイト云フ意見ヲ發表シタ所ガ、別段討議モゴザイマセズ、其儘ニ濟ンダコトデゴザイマス、之ヲ承諾シタノデアルカ、ドウデゴザイマスルカ、何トモ議論ハ起リマセヌデゴザイマシタ、是ダケノ結果デゴザイマス

○工藤行幹君(百三十一番) 唯今元田君ノ言ハレルノハ、何カ豫算委員會ノ経過トモ言フカ、言葉ノ行違ヒヲ言フノデアルカ、一向取留メタコトハ何モナシ、其事ヲ議會デ言ツタ所ガ、何カ豫約シテ置クトカ、後トニ質ヲ取ツテ置クガ如キ御言葉アリマスカラシテ、ソシナコトハ後トニ残シテ、サツサト進マレルヤウニ望ミマス

○議長(鳩山和夫君) 發議ガナケレバ採決致シマス——本案ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

○議長(鳩山和夫君) 多數ト認メマス、日程第二、特追第一號明治三十年度各特別會計歳入歳出豫算追加案

起立者 多數

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

「異議ナシト呼フ者アリ」

○議長(鳩山和夫君) 御發議ガナケレバ採決致シマス

○恒松隆慶君(二百七十二番) 論讀會ヲ省略セラレンコトヲ望ミマス
○議長(鳩山和夫君) 是ハ豫算デゴザイマス——本案贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者 多數

○議長(鳩山和夫君) 多數ト認メマス、日程第三、保稅倉庫法案(政府提出)

第一讀會ノ續(委員長)

○佐藤昌藏君(六十七番) 議長

○議長(鳩山和夫君) 佐藤昌藏君——御登壇ナサイ

〔佐藤昌藏君演壇ニ登ル〕諸君、保稅倉庫法案特別委員會ノ經過及結果ヲ御報道致シマス、本月三日委員會ヲ開キマシテ、委員長、理事ノ互選ヲ致シマシタ、續イテ去ル九日尙ホ開會致シマシテ、本案ノ第十一條中「讓渡スル」トゴザイマスルルノ一字ヲ削除シ、又第三十五條ノ五月トゴザイマスル所ノ「五」ヲ「七」ト修正致シマシテ、其他ハ悉ク本案ヲ可決致シマシテゴザイマス、右可決致シマスル趣意ヲ取摘要ト申上ダヤウト存ジマスガ、本案ハ官設保稅倉庫、私設保稅倉庫ノ二種ニ成立シテ居リマスル、然ルニ官設保稅倉庫ノコトハ、現在稅關ノ倉庫ニ於テ此事ヲ取扱シテ居リマスガ、公定ノ規則ガゴザイマセヌ、故ニ今般此法律ヲ制定シテ其事ヲ整理シヤウト云フニゴザイマス、又私設倉庫ノコトハ、追々貿易モ盛ニナリマスルモノ故ニ、私設ノ營業ヲ許シマシテ、内外荷主ニ便ヲ與ヘルト云フ主意デゴザイマス、且又此私設倉庫ヲ許シマスル時ニハ、官設ノ倉庫ヲ增築スル等ノコトハ、後來煩ヨ皆クコトニ至リマスル故ニ、費用モ自ラゴザイマセヌ、内外ノ荷主ニハ便ヲ與ヘ、且又私設ノ營業ヲ許シマシテ、其營業ニ便ヲ與ヘ、官ハ大イニ手歟ヲ、是ヨリ此法案ハ全ク必要ノ法律ニシテ、委員一同一致致シマシテ、之ヲ可決致シマシタル次第デゴザイマス、就キマシテハ、委員會ノ贊成ノ意御賛成アツテ、速ニ可決確定アランコトヲ希望致シマスル、此段御報告ヲ

○吉本榮吉君(二百五十六番) 讀會ヲ省略シテ、直チニ確定アランコトヲ希望シマス
〔贊成々々ノ聲起ル〕

○議長(鳩山和夫君) 読會省略ノ動議ガゴザイマシテ、異議ガアリマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシノ聲起ル〕

○議長(鳩山和夫君) 委員會ノ報告通リ……

○山田泰造君(四十四番) 委員會ノ報告通リ……

○議長(鳩山和夫君) 讀會省略ノ動議ガゴザイマシテ、異議ガアリマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシノ聲起ル〕

○議長(鳩山和夫君) 然ラバ其通ニ可決セラレタモノト認メマス、次ハ日程第四國有土地森林原野下戾法案 中村彌六君 提出

國有土地森林原野下戾法案(政府 第一讀會ノ續(委員長))

〔中村彌六君演壇ニ登ル〕

第一讀會ノ續(報告)

〔異議ナシ異議ナシノ聲起ル〕

○中村彌六君(百四十七番) 國有土地森林原野下戾法ノ委員會ノ經過ヲ報告致シマス、本案ハ一月二十八日委員長、理事ノ選舉ヲ致シマシテ、委員長ニハ拙者ガ當選致シマシテ、理事ニハ門脇重雄君、齋藤良輔君ノ御兩名ガ當選セラレマシタ、ソレヨリ致シマシテ、質問討議等ノ委員會ヲ開キマスルコト都合十二回、此案ハ御承知ノ通ニ條項ハ甚ダ簡デゴザイマス、政府案ニ致シマシテモ、僅ニ四條ニ過ギマセヌケレドモガ、大體御承知ノアリマスル如クニ、地租改正當時ニ方リマシテ、官ニ於テ官民有區別ヲ致スニ於キマシテ、誤ツテ官地ニ編入致シタノモゴザイマセウ、是等ノ過チヲ正シ、行政ノ處分ニ就キマシテ、此誤リヲ正スト云フコトデゴザイマスルガ故ニ、實ニ人民ニ對シマシテハ、非常ナル關係ヲ有スルノデゴザイマス、故ニ甚ダ委員會ノ熟議ニ當ツテ時日ヲ費シマシテゴザイマス、而カ致シマシテ、委員會テ重ニ修正致シマシタ點ハ、或ハ此第一條ニゴザイマスル「府縣知事ヲ經テ」ト云フ、凡ソ行政上ノ都合ヲ計リマシテ、修正スルコトニ致シマシタ箇條モゴザイマスルガ、大體ノ點ニ於キマシテハ、即チ此權利ノ認定ヲ主務大臣ニ申請致シマスルニ就イテ、之ヲ列記法ト致シタノガ、政府案トノ大イナル違ヒデゴザイマス、併ナガラ政府案ニ於キマシテモガ、此案ヲ出シマシタル所ノ理由書ヲ見レバ、御覽ノ通ニ、元トモ列記法ガゴザイマセヌが故ニ、既ニ其權利ヲ地租改正以來失ツテ居リマスモ、往カヌニ依ツテ列記法ニシテ、標準ヲ立テネバナラヌト云フコトハ、理由書ニ書イテアリマスル、尤モ理由書ニハ其通ニハ書イテアリマセヌガ故ニ、此委員會ニ於キマシテハ、政府デモ即チ斯ク認メテ居ル、又民間ノ方デモ御斷リ致シテ置キマスルガ、重モニ從來官ニ於キマシテ取扱ツテ居リマスルガ、即チ委員會ニ於キマシテハ、其當時所有權ヲ分ツニ當ツテ、是ト同時ニ、誤ツテ其地上ニ數百年來附シテゴザイマスル所ノ使用權、收益權ノ如キモ、併テ不幸ニモ汲收セラレマシタガ故ニ、是モ同時ニ恢復致シマシテ、普ク此法律ノ恩澤ニ浴セシムルト云フ必要ヲ委員會ヲ認メクノデゴザリマス、其間ニ當ツテ多少ノ差ガゴザイマスルノハ、唯官ニ於キマシテ政府ニ於キマシテハ此所有權分收權ノミニ重キヲ措カル、ヤウデゴザイマス、其他第三條ノ行政處分ヲ致サレタ、其處分ヲ致サレタ場合ニ於テ、政府ニ於テ此處分ノ錯誤ニ出クノハ、五箇年以内ニ之ヲ取消スコトガ出來ルト云キモ、併テ不幸ニモ汲收セラレマシタガ故ニ、是モ同時ニ恢復致シマシテ、政府ニ於テ此處分ノ錯誤ニ出クノハ、五箇年以内ニ之ヲ取消スコトガ出來ルト云キモ、併テ不幸ニモ汲收セラレマシタガ故ニ、是モ同時ニ恢復致シマシテ、

タモノニ對シテ、再び取消ニナルヤウナコトガアヘハ、甚ガ人民が迷惑ニモ存ズルシ、又左様ナコトモアルベキ筈ガナイト云フ點ヨリシテ、是ダケヲ削除致シ、ソレニ就イテ一項ヲ加ヘマシタノハ、即チ縱令權利上之ヲ再び得

マシタル所ガ、或ハ土地ト共ニ得ルノモゴザイマセウシ、地上ノ主副產物ニ對シマスル使用收益權利ヲ得マスルニ致シマシテモ、或ハ既ニ此地租改正以來、殆ド二十年ヲ經テ居リマスルガ故ニ、其地ニシテ公用ニ供セラレテ居ル場合ナシトモ限ラレマセヌカラ、或ハ溜池ノ如キ、或ハ學校用地ノ如キモノデゴザイマス、ドウカ是等ハ今此權利ヲ認定シタリト雖モ、公共ノ使用中ニ

於テ、直チニ此使用權ヲ現實上ニ嚴行スルニ至ラテハ、甚ダ公共ノタメニ宜クアルマイト云フ點ヨリ致シマシテ、是等ハ其公用ノ必要ガ消滅シマスルマ

デハ、此權利ノ行使スルコトヲ止メテ置イタガ宜カラウト云フ點ヨリ致シテ、御覽ノ通ニ此四條ニ是文ノコトヲ挿入致シマシタノデゴザリマス、大體ニ於

キマシテ御報告ハ斯ノ如キモノデゴザイマスガ、前申上ゲマシタ通ニ、地盤ヨリ申シマシテモ、日本ノ土地ガ全國ノ三分ノ一、山林原野ヲ以テ蔽ハレテ

居ル處デゴザリマスガ故ニ、人民ノ利害害威ニ關スルコトハ非常ナルモノデゴザリマシテ、爲ニ意見モ區々デゴザリマシタガ、大體ハ茲ニ決シマシタガ、尙ホ少數者ノ意見モゴザリマシテ、是ハ即チ少數者ヨリシテ御報道アルコト

デゴザリマセウガ、取敢ヘズ委員會ノ結果ヲ是ダケ御報道致シマス

○平田篤君(二百十番) チヨット委員長ニ質問ガゴザリマス、第四條ニ「第一條ノ申請ニ依リ主務大臣ノ認定ヲ受ルモ公用中ニ係ルモノハ云々」トゴザリマス、此公用ト云フコトハ、今委員長ノ說明ニ學校トカ、ドコトカ云フコトデゴザリマシタガ、果シテ然ラバ此官ノ事業、例へバ牧畜トカ云フヤウナ

官ノ事業モ、矢張公用ト云フコトニ這入ッテ居リマスカ

○中村彌六君(百四十七番) 是ハ公用ト云フノハ、公共ノ用ト云フ意味ノ積リテゴザリマス

○平田篤君(二百十番) 國家ノ事業ト云フコトハ這入リマセヌカ

○中村彌六君(百四十七番) 國家ノ事業デアリマシテモ、公共ノ必要ナルモノナラバ矢張リ……

○平田篤君(二百十番) 官ノ事業デアル所ノ種馬牧場ノ如キモノハ這入リマセヌカ

○中村彌六君(百四十七番) 何デスカ

○平田篤君(二百十番) 種馬ノ牧場ノ如キハ這入リマセヌカト云フノデス
○中村彌六君(百四十七番) 種馬牧場デゴザイマシテモガ、其處デ是非ナケレバナラムト云フ場合デゴザリマシタラ、公共ノ用ト認ムル場合モゴザリマセウ

○門脇重雄君(二百二十八番) 第一條ノ「左ノ各號」トアルノハ「號」デナクセヌカ

○中村彌六君(二百四十七番) 第一條ノ「左ノ各號」トアルノハ「號」デナクセヌカ

○中村彌六君(二百四十七番) 種馬ノ牧場ノ如キハ這入リマセヌカト云フノデス
○中村彌六君(百四十七番) 種馬牧場デゴザイマシテモガ、其處デ是非ナケレバナラムト云フ場合デゴザリマシタラ、即チ種馬牧場ノ目的ヨリシタラ、公共ノ用ト認ムル場合モゴザリマセウ

○吉本榮吉君(二百五十六番) 委員長ニ尋ねマスガ、第一條ニ「府縣知事ヲ經テ」ト云フコトヲ加ヘマシタノハ、人民ヨリ府縣知事ヲ經テト云フコトデアレバ、町村役場、又市ナラバ市役所ト云フモノヲ經ルヲ要セヌト云フコト

ニナリマスカ、特ニ府縣知事ヲ經テト云フノハ、ドウ云フ譯デスウナリマスカ

○中村彌六君(百四十七番) モウ一遍願ヒマス、何デスカ分リマセヌデシタカラ……

○吉本榮吉君(二百五十六番) 此第一條ニ「府縣知事ヲ經テ」ト云フコトヲ野ノコトハ、大林區署杯ニ提出スルコトヲ行政處分上ニ致スコトガゴザリマスガ、サナクシテ此事ハ地方人民ニ餘程關係ガアルコトデゴザリマスカラ如何ナリマスカ、其邊ハ行政上ノ便宜ヲ主務大臣ガ圖ルコト、思ヒマス、其積リデゴザリマス

○中村彌六君(百四十七番) 第一條デゴザリマスガ「土地森林原野若ハ」トアルノハ「ク」ノ字ガ脱ケテ居ルヤウデゴザリマスガ、是ハナクテモ宜シイノデゴザリマスカ

○齊藤良輔君(二百四番) 少數者ノ意見ヲ述ベタウゴザリマス

○議長(鳩山和夫君) 齊藤良輔君

○齊藤良輔君(二百四番) 本案ノ委員會ニ於キマシテノ決議ノ處ハ、唯今委員長ヨリ述ベラレマシテゴザリマスガ、ドノ向ニモ此案ニ就キマシテハ兎角権利ノ問題デゴザリマシテ、色ニ讃論モ岐レテ居ルノデゴザリマスル、ソレデ委員中ニ於キマシテモ、少數者ノ意見ト云フモノガ、御承知ノ通提出シテゴザリマスニ依ツテ、私カラ説明ヲ致シマス積リデゴザリマス、委員會ノ修正ノ第一條デゴザリマスガ「所有權」ト云フ下ニ「收益權」ト云フ二字ヲ挿入スルコトニナシテ居リマス、即チ刷物デ御回シ申シタ通ノモノデゴザリマス、デ修正ノ第二條ノ第六ト第七ノ中ニ「七」ト致シマシテ「主副產物ヲ収益シタル證跡アルモノ」ト云フ一項ヲ簇メタイトト云フコトデゴザリマス、ソレカラ第四條ノ次ニ「第五條」ト致シマシテ「收益權ヲ認定シタル場合ニ付キ所有權収益權又ハ分收權ノ認定ニ關シテモ本法ヲ適用ス」此二條ヲ挿入テ政府ハ權利者ノ認諾ヲ經テ其土地ノ幾部分ヲ所有セシメ殘部ニ對スル収益權ヲ解除スルコトヲ得斯ウ云フ一條ヲ挿入致シタイ、其次ニ「六條」ト致シマシテ、モウ一條挿入スル「御料ニ屬スル土地森林原野又ハ其立竹木ニ付キ所有權収益權又ハ分收權ノ認定ニ關シテモ本法ヲ適用ス」此二條ヲ挿入シタイト云フコトデゴザリマス、第一條ニ「收益權」ト云フノ三字ヲ挿入致シマシタノハ、別デハゴザリマセヌガ、略々速記録ニモアリマス通、一體私共ノ望ハ「入會權」ト云フ二字ヲ挿入シタインデゴザリマス、然ルニ入會權ト云フ三字ニ就キマシテハ、色々ノ議論ノ末ニ、委員會ハ是ニ對シマシテ大臣ノ

言フコトモゴザリマシテ、兔角忌嫌スル意味ガアツタノデゴザリマス、ソレ故ニ同ジ意味デゴザリマスニ依テ、収益權ト云フコトニ換ヘテ入レタイト云フコトデアル、ソレガ殊更ニ其簇メタノデハゴザリマセヌテ、既ニ昨議會ニ於キマシテ、八十三條トシテ此文言ガゴザリマシテ、議會が既ニ通過シタノデゴザイマシテ、今更ニ之ヲ撰バレタ文字デゴザリマセヌ、テ、既ニ昨年ノ議會ヲ通過シタ文字デゴザイマスケレドモ、是ガ平タク言ヒマスルト、入會權トスルト大キニ俗ニ通ジ易イノデアルガ、詰リドチラモ意味ガ同ジコトデゴザリマスルニ依ッテ、昨年通過シタ穩ナ字ト云フノデ、是ニ換ヘヤシタノデゴザイマスル、併シ是ニ就キマシテハ僅ナ二字デゴザリマスルケレドモ、ナカナカ議論ガヤカマシイコトデゴザリマシタガ、一體収益權トシマシテモ、入會權トシマシテモ、其地上ノ收益スル所ノ權利ハ回復スルト云フノ意味デゴザイマシテ、政府ハ入會權トシマシテハ、徹頭徹尾許スコトガ出来ナイ、縱令地租改正以前ニ色ミノ趣意ガアツテ、入會權ト云フコトヲ許シテアツテモ、今ハ人口モ殖エテ來テアルシ、從ツテ薪炭用材等モ澤山ニ要ルコトデアルカラシテ、之ヲ許スコトハ出來ナイト、斯ウ云フ事實ニナツテ居ル、ソレガ即チ大臣ノ答辯ニナツテ居ルノデゴザリマスル、併シ此事ハ甚ダ私共ハ知レナイ話テ、例ヘバ人口ガ殖エルトテモ、又ハ薪炭材ガ澤山要ルヤウニナツテ來テモ、數百年、數千年以前ヨリ自分ノ所有權、或ハソレダケノモノヲ取り得ルダケノ權利ノアツタモノヲ、人口ノ増加薪炭材ノ入用旁ニ依テ、其權利ト云フモノヲ返サヌト云フコトハ、實ニ當ラヌコト、考ヘテ居ルノデゴザリマスル、ソレデ服從スルコトガ出來ナイ、併シ此大臣ガカタノ如ク言ハ林野法ト云フモノヲ直チニ提出スルニ依ッテ、ソレニ明記シテ置クカラ、フノデゴザイマスル、權利ハ返スコトハ出來ナイガ、其元入會權ニナツテ居ツクテ副產物ニナツテ居ルモノニハ、權利ヲバ返シテヤラウ、併シ其權利ヲ返スデナイガ、相當ノ義務ヲ負ハシテ、サウンテ副產物ダケハ取ラセウト、其事ニ就キマシテ又私共ノ考ヘニハ、甚ダ大臣ト意見ガ異ナツテ居リマスル、茲ニハ書クコトヲバ廢メニシヤウ、又書クニシテ見テモ穩當デナイカラ、其求メニハ應ジ兼ネル、斯ウ云フコトニ大臣ノ仰シヤルノデゴザリマス、ソレニ就キマシテ又私共ノ考ヘニハ、甚ダ大臣ト意見ガ異ナツテ居リマスル、ナゼト云フニ、此義務ト云フモノハ、ドノ點マデ大臣ガ負ハスルカハ未ダ分リマセヌガ、或ハ舊來ノ通樹木ニ蟲ガ生ジタカ、或ハ林ニ火ガ這入ツタトカ、此消防ニ從事セヨト云フ丈ノコトノ義務ヲ負ハスルノデアルカ、又進シテ何處等邊マデ負ハセルノデアルカ、ソコハマダ御明言ガナイノデアルケレドモ、此副產物ト云クテモ澤山ゴザリマスルガ、落葉トカ、枯柴トカ、又ハ下草トカ云フヤウナモノヲ取ルニハ、固ヨリ其山下ノ人民ノ、私カラ云フトカ、此消防ニ從事セヨト云フ丈ノコトノ義務ヲ負ハスルノデアルカ、又進テ居ルノデアル、其高クナツテ居ルト云フモノハ、ドウ云フ姿デアルカ——原因デアルカト言ヒマスルト、自然ニ此副產物、或ハ種々ノ下草、枯柴、枯木等ノ私有權旁等ノコトモ委セラレテアル、許サレテアルニ依ッテ、別ニ山ノ稅ト云フモノハ、草高ニナクシマシテモ、田畠宅地ニ對シテ高クナツテ居ツタノデゴザリマスル、何レノ國デモ何レノ縣下デモ、同ジニ是ハ出テ居

リマスルノデゴザリマスル、ワレカラシテ見ルト云フト、自然ニ此副產物ヲ取り得ルダケノ權利ト云フモノハ、此地下人民ニアツタモノト私ハ疑ヒマセヌノデゴザイマス、所ガソレガ何故ニ是ガ官ヨリシテ山ニ火ガ這入ツタ時分ニハ、必ズ消サンケレバナラスト云フヤウナコトハ、固ク申合セガナイト云フテモ、亦御申出デガナイト云フテモ、已ノ物同様ナ觀念ガアルカラシテ、ソレカラ山火事ガアツテモ、人ガ驅付ケ參レルト云フコトモナク、蟲ガ生ジテモ、ソレヲ驅除シニ參ルト云フコトモナク、純然タル官山ハ官山デ、官ト居ツタノデアル、然ルニ今地租改正以來ノ其權利ヲバ残ラズ奪ツテシマツテ、其權利ト云フモノニ對シテハ、茲ニ規定シテ置キマセヌト云フト、林野法ノ上テ、スルニ依ッテ、此入會權ノ土地共ニ所有權アルモノナラバ、此第二條ノ第二項ト云フモノニ依ッテヤルコトガ出來ルケレドモ、所有權ガナクシテ、収益タノデアルモノニ對シテハ、茲ニ規定シテ置キマセヌト云フト、林野法ノ上テ、リヤナラヌ義務アリ、又權利アルモノト私ハ思フノデアル、ソレデゴザリマスルニ依ッテ、此入會權ノ土地共ニ所有權アルモノナラバ、此第二條ノ第二項ト云フモノニ依ッテヤルコトガ出來ルケレドモ、所有權ガナクシテ、収益タコトデゴザイマシテ、此法律ノ以前ニ、例ヘバ元ト甲村デ収益シテ居ツタモノガ、乙村ニ収益シテ約束ガ調ツテ居レバ、其モノリウルサウゴザイマスカラ讀ミマセヌガ、既ニ此法律以前ニ甲村ニ元ト權利ハ其儘ニシテ置イテ、決シテコチラノ甲ノモノニ返スコトハ出來ヌト云フトガ、林野法ニ規定スルト云フコトデゴザイマス、ソレガ現在大臣ガ讀マレタコトデゴザイマシテ、其事ニ約束ガナツテ居ルノデゴザイマス、茲ニハ餘トモアルケレドモ、表面デ云フトキハ、其モノハ固ヨリ義務ヲ負ハシテ置イテ返スト仰ツシヤルガ「業既ニ契約ノアツタモノハ、元ヘ返スコトハ出來ヌト云フコトデアル、然ルニ私共ノ考デハ、地租改正以前ニ、既ニサウ云フ既得權ノアツタモノナラバ、其權利ト云フモノハ、返スコトガ出來ヌト云フ道理ガナイコトハ私ハ考ヘテ居ル、ソレカラモウ一つ、此副產物ノ中ニシマシテモ、枯柴或ハ薪炭等ノ材デゴザイマス、ソレ等ノモノハ、例ヘバ収益權ガ元トアツテモ、元ノ法律ニシテ置イテハ決シテ返スコトハ出來ヌト、斯ウ云フモノハ大臣ガ明言セラレテアルケレドモ、是ニ就イテハ甚ダ其事が腰昧ニ涉ツテ、私共ガ又信ズルコトガ出來ナイ、ナゼト云フニ大臣ハ左様ニ言フテ居ルケレドモ、局長ノ言フ所ニ依レバ、鉛鎌デ伐ル位ハ差許ス、斯ウ言フテ答ヘテ居ルケレドモ、之ヲ比較的ニ信ヲ措ク所ガ、ドチラニアルカト云ヘバ、大臣ノ言フコトニ信ヲ措カナケレバナラナイ、大臣ハソレダケ責任ガアル、云フコトハ、是ニ信ヲ措クヨリ仕方ガナイコト、考ヘル、既ニ何レノ土地ニシテ見マシテモ、鉛鎌ヲ以テ枯枝、小柴ノヤウナモノガ、一ト背負ヒ背負ツテ來ルコトモ出來ヌト云フヤウナ規定ニナツテ見マシタナラバ、殆ド山處ノ者ハ困ツタモノニアラウト考ヘル、是ガ權利ヲ回復スルコトガ出來ヌト云フ

テ見タナラバ、實ニ私共ノ説明ヲ俟タズシテ、山地ノ者ハ非常ナ難義ニ立至ルニアラウト私ハ思ヒマス、ソレカラモウ一つ今井君ノ質問ニ對シテ副産物ト云フ所ハ分ツテ居リマスルガ、此草山、萱山ノヤウナモノハ、草ト云ヒ萱ト云フヤウナモノモ主産物ニナツテ居リマスルガ、ソレハドウデゴザイマスルカト質問シタ所ガ、ソレニ對シテ局長ノ御答ニハ甚ダソレハ未だ明瞭ヲ缺イテ居ルモノト私ハ思ヒマス、其答ハ斯様ニナツテ居ル「主産物副産物ノ區別ハ森林ヲ主ニ立テマシテ、サウシテ總テ樹木ヲ主産物トシテ居リマスルノデ、原野モソレニ準ジマシテ、原野ニゴザイマスル立木ハ、主産物ノ取扱、又芝草ノ如キ副産物ハ取除ケテゴザイマス、斯ウナツテ居リマス、併シ原野ト云フモノニ木ノアル道理ガナイ、山野ナラバ如何ニモ山ニハ木ガアルケレドモ、原野ニハ木ノアル道理ガナイト思ヒマス、是ハ今井サンノ質問ガ正當ノ質問ニアクテ、森林ト云フナラバ木ガアル筈デアルガ、原野ト云フモノニハ木ガナイ筈デアル、アクテモソレハ主産物トハ言ヘナイ筈デアル、草トカオハ萱トカアルモノガ原野デアル、原野デアツテモ木ヲ主トシ、草ト云フモノハ即チ副ニナツテ居ル、例へば茲ニ草山ト云フモノガアル、草山ト云フモノナラバ草ガ主産物ニ相違ナイ、然レドモ局長ノ仰ツシヤル所ニ依ツテ見マスルト、其中ニ木ガアルト木ガ主産物デ、草ハ副産物デアル、斯ウ云フ答デアル、之ニ對シテ今井君ハ、之ニ對シテ感服ナサレタカドウデアルカ、是等ニ對シテハ疑念ガ晴レナイデアラウト思ヒマスケレドモ、林野法ニ斯様ナコトヲ規定スルナラバ宜シウゴザイマスト御答ニナツタ所ヲ見ルト、私共ノ考トハ少シ判然スルコトヲバ、幾分力講究ノ足ラヌデ、其處ニ信ヲ措キナヌタノデハナカト考ヘル、ソレ故ニ私共此少數者ハ其處ニ心ヲ措キマシテ、若シモ其トカラシテ、林野法ニ於テ此副産物ヲ吳レルト云フコトニ規定スルカラト云

主產物ニナツテ居ル草或ハ萱等ノヤウナモノガ、間違ノタメニ其林野法ヲ當フ所ニ心ヲ置キナヌタ、今言フ通此原野ト云フ所ノ主産物副產物ノ名義ヲスルナラバ、是ガ穩當デアラウカト云フコトカラ、斯様ナ字ヲ挿入スルノヲ挿シテ、其間違ノナイヤウニ致シタイ、而シテ先刻モ述べマスル通、此字義ト云フモノハ、第九議會ニ於テ通過シタ字義デモゴザイマスルニ依ツテ、入會ト言フヨリモ、是ガ穩當デアラウカト云フコトカラ、斯様ナ字ヲ挿入スルノデゴザイマス、ソレカラ第二條ニ此第七ヲ挿入スルト云フモノ外ハゴザリマセヌ、即チサウ云フ證跡ノアルモノハ、是非トモ其證跡ニ依クテ權利ノ復舊ヲ致サセタイト云フコトデゴザイマスカラ、敢テ説明スル必要ハナイカト考ヘマス、而シテ第五條ノコトデゴザイマスルガ、是ハ人民ノ便利ヨリモ、官ノ便利ヲ私共ハ計ツタ積デゴザイマス、官ノ便利ニナレバ從シテ其土地ノ人民モ便利ニナル良法ト私共ハ疑ヒマセヌ、信ジマスルノデアル、何ゼト云フニ收益權ガアツテ、茲ニ千町歩ノ地面ニ木ヲ植エテ、今度部分林ニ分收權ノ取定メノ計畫ヲシヤウト云フヤウナ場合ノコトガアル、又様ニノ計畫ヲシテ、假ニ分收權ノアルモノトシテ見マスト、三官、七民ト云フコトニ假ニ定メテ置イテ、所ガ斯様ニ今マデノヤウニシテ置イテハ甚ダ面倒ナコトガアルニ依ツテ、此權利ヲヤル、契約ノ中ニ一部分ハ人民ニ收益權ヲ移シテシマヒ、一部分ヲ官地ニ是ヲ權利ヲ移シテシマフ、シテ見レバ區域ヲ立テ、見ルト、人民ノ區域以内ノ所ハ自由ニナリ、官モ又地面ガ自由ニ

ナリ、誠ニ雙方ノ都合ニナルカラ、左様ナ方法ヲ一條項設ケテ置イタ方ガ宜カラウ、斯ウ云フコトデ、第五條ノ規定ヲバ挿入スルノデゴザイマス、ソレカラ第六條ノ挿入デゴザイマスルガ、是ハ其別デゴザイマセヌガ、御料林ト云フモノニ御料地ニナツテ居ルモノハ、此範圍ノ外ニナツテ居リマスルガ、ソレデハ甚ダ困ルコトデアル、ドウ云フコトデアラウカト云フコトヲ質問シテ見マスルト、一體政府ハ之ヲ除ク除カズト云フ所ニ就イテ、別ニ異議ハナカトモニ、或ハ拒ムト云フコトハナイガ、此案制定ノ際ニ其筋ヘモ色ニ照會モシテ云フモニ御料地ニナツテ居ルモノ、御料地ノコトハ此規定ノ外ニシテ貴ヒタイト云フコトヲ、宮内省カラ照會ガアツタカラ除イタガ、縱シ規定シマセヌデモ、宮内省バ承知シテ居ルコトデアル、斯ウ云フコトハナイガ、此案制定ノ際ニ其筋ヘモ色ニ照會モシテアツタガ、御料地ノコトハ此規定ノ外ニシテ貴ヒタイト云フコトヲ、宮内省モノデアツテ見ルト云フト、茲ニ規定致シマセヌデ、他日何等カノ事ガ生ジテハ、殆ド危險ナ話デアル、到底不文律ノ約束ト云フモノハ吾ミハ何トモストカアルモノガ若シ規定致シマセヌト、他日今日言フ通ノ役人が變シテ、法律外向ニモ憲法ノ下ニ居ル此法律ノ取締ヲ以テ、吾ミガ其範圍内ニ狹マレテアルモノデアツテ見ルト云フト、茲ニ規定致シマセヌデ、他日何等カノ事ガ生ジテハ、殆ド危險ナ話デアル、到底不文律ノ約束ト云フモノハ吾ミハ何トモスルコトが出來ナイ、是非共茲ニ規定シテ置ク方ガ穩當デアラウ、併シドウ云フ縣々ノ地所ニ關係ガアルカト云アト、神奈川縣ノ全部、靜岡縣ノ全部、愛知縣ノ全部、岐阜縣ノ一部、山梨縣ノ全部、長野縣ノ一部、群馬縣ノ一部、巖手縣ノ一部、青森縣ノ一部ト云フヤウナ譯デ、實ニ數縣ニ涉シテ居ル、是イ始末ニ立至フテシマヒマスデゴザイマス、帝國ノ内ニ左様ナ國民ヲ出來ス等ノモノガ若シ規定致シマセヌト、他日今日言フ通ノ役人が變シテ、法律外アルト云フコトニシテ、ソレガ坂ガ出來ナイト云フコトニナツテ見マスルト、是等ノ縣々ノ人達ガ、此法律規定ノ恩惠ト云フモノハ受ケルコトガ出來ナ又世傳御料ニモナツテ居ルノガアルカラシテ、ソレマデニ及ボスト云フヤウナコトハ、殆ド恐入シタコトデアルシ、ソレデハ濟マナイモノデハナイカト皆ハナイカラ、規定致シマセガ道理ノコトデアラウト私共ハ疑ヒマス、然ルテアルト云フコトニシテ、ソレガ坂ガ出來ナイト云フコトニナツテ見マスルニ之ヲ段々論ジテ見マシタ所ガ、何分ニモ宮内省ノ方デハ、皇室並範モアリ、世傳御料ニ對シテ望ヲ立テロト云フ吾ミノ所存デハナイケレドモ、其初メ間違テ、權利ノアルモノヲ、間違シテ皇室ノ世傳御料ニシタナラバ、宜シク國有ナコトハ、殆ド恐入シタコトデアルシ、ソレデハ濟マナイモノデハナイカトシテ置カズニ、決シテ權利ノ奪ハス、純粹ノ國有地ヲ以テ御取換ヘナスシタ方ガ、却テ皇室ノ永世ノタメニ結構ナコトデアラウト思ハレル、若モ是ガ整理シマセヌデ、此儘ニ置イタナラバ、我國民デアルカラ、高クハ聲ヲ立テマセノ中ト御取換ヘ申シテ、人民ノ望ニ——如何ナガラ御恨ミ申スヤウナ始末ニ云フノ反対モ出來タノデゴザイマス、併ナガラ私共ノ考ヘテ見ル所デハ、世傳御料ニ對シテ望ヲ立テロト云フ吾ミノ所存デハナイケレドモ、其初メ間違テ、權利ノアルモノヲ、間違シテ皇室ノ世傳御料ニシタナラバ、宜シク國有ナコトハ、殆ド恐入シタコトデアルシ、ソレデハ濟マナイモノデハナイカトシテ置カズニ、決シテ權利ノ奪ハス、純粹ノ國有地ヲ以テ御取換ヘナスシタト云フヤウナ聲ガ聞エルト云フコトニ立至ルト思ヒマス、ソレデ國民タルモノハ、ドウシテモ吾ミガ至尊トシテ戴ク、其世傳御料ニ對シテ、人民ノ怨嗟ノ聲ヲ立テルト云フヤウナモノヲ世傳御料トシテ置キ奉ルト云フコトハ、スケレドモ、其實ハ此儘ニ過ギマスルト云フト、宮内省ニ對シテ御恨ミ申スト云フヤウナ聲ガ聞エルト云フコトニ立至ルト思ヒマス、ソレデ國民タルモノハ、ドウシテモ吾ミガ至尊トシテ戴ク、其世傳御料ニ對シテ、人民ノ怨嗟ノ聲ヲ立テルト云フヤウナモノヲ世傳御料トシテ置キ奉ルト云フコトハ、決シテ致サヌコトニシテ、務テソレ等ノ整理ト云フモノハ致サヌケレバナラヌト私ハ存ジマス、ソコダニ依ツテ、私共ノ考ヘルニハ、御料地ト云フモノヲ此範圍ノ——規定範圍内ニ規定スルト云フモノハ恐入シタコトデナクシテ、却テ皇室ノタメニ忠ナルモノハ存ジマス、ソコダニ依ツテ、此規定ヲバ是トモ入レタイ、入レタイノミナラズ、此法律ノ中ニ今申ス通、山梨、神奈川、静岡、長野、愛知、岐阜、巖手、青森等ノ諸縣ガ、此恩典ヲ被ルコトガ出來ナイト云フヤウナ始末ニナツテハ、右申ス通ノコトニ考ヘマスルニ依ツ

テ、此條項ヲ挿入シタイト考ヘマス、右ノ次第デゴザイマスルニ依フテ、宣

シク御賛成下サレントヲ希望致シマス

〔賛成タクト呼フ者アリ〕

○今井磯一郎君(十番) 少數論者ノ佐藤君ニ、チョット質問旁照會致シマス、唯今佐藤君ガ齋藤君が此修正意見トシテ出サレマシタ其演説ヲ聽キ

マスルト、最初ノ中ノコトハ能ク分ッテ居ル、其六條ノ皇室ニ關スル云々ト

云フコトハ、是ニ世傳御料ノ關係ノコトマデ具ニ説カレマシタ、實ハ委員會

ノ當時ニゴザイマシテモ、政府が飽マデ之ヲ絕對ニ、之ヲ挿入スルト云フコ

トニ反對スルノデハナカツタ、唯世傳御料ノ關係等モアルニ依フテト云フガ

骨子トナツテ居ツタ、諸ア之ヲ此下戻法案ニ加ヘルノ至當ナリト云フコトハ、

今更喋々待チマセヌガ、奈何ゼン此世傳御料ト云フモノガ、皇典範マデ

ニ關係ヲ持ッテ、此處ニ法律トシテ直チニ極メルハ穩デナカラウカト云フ感

シガアツテ、之ニ同意ヲ表サザル委員モゴザイマシタヤウナコトデアリマシ

タ、ソコデ今修正意見トシテ御説明ニナル所ヲ以テスレバ、其世傳御料ニ關

係ガアレバ、宜シク他ノ純然タル御料林ト、或ハ官林等トノ間ニ御取換ガア

レバ宜イト云フが如キ語氣ヲ以テ、説明セラレタヤウデゴザイマスケレドモ、

ソハ此六條ニ「世傳御料ニ關シテハ此限りニアラス」ト云フ但書ヲ挿入スル

コトヲ御照會申シテ、ソレニ承諾ヲ致シマシタナラ、最前此委員會ニ於テ、

此六條挿入ノコトニ反對ヲシタ諸君モ、心配ナク同意ヲ表セラル、コトデア

ラウト自分ハ信ジマス、冀ハクハサウスルコトニ御承諾ハ出來ナイカ、一應

御照會ヲ申シマス

○齋藤良輔君(二百四番) 今井君ノ其世傳御料ハ此限リニアラス」ト云フノ但書ヲ挿入シテハ如何ト云フノ御問合セデゴザリマスガ、如何ニモ御尤デ

ゴザイマスルガ、ソレニハ私ハ應ジ兼ネル理由ガアルノデゴザイマス、何故

ト云フノニ、先刻モ述ベマスル通、ドウカ此御料地ニナツテ居ルモノニハ、

人民ノ怨嗟ノ聲ヲ立テルヤウナ地面ハ、「一筆モ左様ノコトニ致シテ置キタク

ナイ、果シテ今井君ノ仰ツシヤル所ノ世傳御料ニ對シテモ、サウ云フモノガ

這入クテ居マセヌケレバ、直チニ私ハ應ジマス、若シ一筆タリトテモ、ソレ

等ノ地面ガアツテ見ルト、其元ノ權利ノアル人民ハ、私ハ彼ノ地面ガ元トス

ウ云フ權利ガアツテ、此法律ニ依フテ所斷サレタノデアルガ、世傳御料ニナッ

タタメニ、私ハ取返スコトハ出來ヌト云フ、難言ガ生ジタナラバ、則チ恨ノ

心ハ即チ皇室ニ行クノデアリマス、ソレデアリマスルニ依フテ、サウ云フコ

トデハ國民ガ甚ダイケナイ、何處マデモソコハ世傳御料ニハ左様ナコトハナ

イヤウニ考ヘマスガ、二讀會ヲ開クヤ否ヤノ決ヲ採フテシマクテハドウデス

○中野武營君(百三十六番) 質問ガアリマス

御親切デハアルケレドモ、右等ノ趣意ニ依フテ、私ハ應ジ兼ネルノデゴザイマ

ス
○議長(鳩山和夫君) チヨット御諮詢リヲシマスガ、大體ニ就イテハ反對ノナ
イヤウニ考ヘマスガ、二讀會ヲ開クヤ否ヤノ決ヲ採フテシマクテハドウデス
○中野武營君(百三十六番) 質問ガアリマス

○議長(鳩山和夫君) 質問デスカ、質問ナラ宜シウゴザリマス、中野武營

君
○中野武營君(百三十六番) 委員長ニ質問ヲ致シマス、修正ノ中ニ「高受又
ハ納稅ノ證アルモノ」ト云フ箇條ガゴザイマス、即チ第二條ノ第二項、此納

稅ト云フモノヲ意義ヲ明ニシテ置クノガ必要デアラウト考ヘマスカラ、質問ヲ致シマス、ソレハ從前舊藩々ノ頃ニハ、藩々適宜ニ納稅ノ名目ヲ附ケテアッ

タノガ、ソレガ故ニ下草稅トカ、林稅トカ云フヤウナ名稱ヲ附ケテ、今日カ

ラ申スト云フト、拜借料ト云フ、即チ料ト云フベキ性質ノモノヲモ、或ル藩、或

ル處ニ依ルト云フト、稅ノ名稱ヲ附ケテアル處ガアル、併シ此法文デアルト

ヲ納メテ居ツテモ、此法文ニ照シテ、民有ト認メルノデゴザイマセウカ、縱

シシバ稅ノ名稱ヲ下シテアツテ見テモ、今日ヨリ其事實ヲ判断シテ見ルト、申

シ得ラル、ノデアル、此趣意ガ果シテ左様ナ下草稅、林稅ト云フ如キモノ

ヲ納メテ居ツテモ、此法文ニ照シテ、民有ト認メルノデゴザイマセウカ、縱

シシバ稅ノ名稱ヲ下シテアツテ見テモ、今日ヨリ其事實ヲ判断シテ見ルト、申

- 齋藤良輔君(二百四番) 御答致シマス、第七ノ主副產物トアルノハ、唯今御問ノ如ク主產物一ツデモ、副產物一ツデモト云フコトデゴザリマシテ、兩様ニ通ズルコトヲ用ヒタノデゴザリマス、ソレカラ副產物ト云フノハ、御承知ノ如ク森林ト云フコトニナツテ見レバ、木ガ主ニナツテ居リマスカラ、其下ニ生ズルモノヲ、副產物ノ範圍ノ中ニアルト云フコトデゴザイマス、小柴ト云フモノハ政府デハ許サヌ、副產物ノ外ト云フ意味デゴザイマスケレドモ、私共ハソレヲシモ認メテ居リマス、林ノ中ノモノナレバ……。
- 小畠岩次郎君(百一十八番) 今副產物ハ別ノ物デアルト云フコトハ分リマシタガ、果シテサウ致シマスルト今ドナタカノ質問ニモゴザイマシタガ、社寺境外上地ノ類ノ如キハ、多ク其氏子檀中等ニ於テ植付ケタ林ガ多ゴザリマス、縦シシバ植付ノ證跡ガアルナイニ拘ラズ、上地ノ立派ナ官林ガアル、ソコニ至リテ副產物ノ例ヘテ言フト、松茸ハ其氏子ガ從來採リ來テ居ラタト云フ場合ニモ、其菌ダケヲ收益シテ來タダケニ立派ニアル所ノ官林ヲ下ゲルト云フ意味ニナルヤウニ思ハレマスガ、サウデハナイノテアリマスカ
- 工藤行幹君(百九十七番) 私モ少數者ノ一人デゴザイマスカラ、御答致シマス、元ト菌一ツヲ許シテアタモノナラ、今度モ菌一ツヤル、又菌ト草ト共ニヤクタ場所ハ、菌、草モ併セテヤルニハ、舊慣デ得タダケノ權利ヨリ超エテヤルト云フコトハナイ、故ニ二物權利ガアレバ二物ヤル、一物ヨリナケレバ、一物ヨリヤラスト云フ精神デゴザイマス
- 議長(鳩山和夫君) 探決致シマス、本案ノ二讀會ヲ開クベシトスル諸君ノ起立ヲ求メマス
- 議長(鳩山和夫君) 多數ト認メマス
- 依田道長君(二百四十七番) サツキ私ハ通告致シテ置キマシタカラ、此場合ニ……
- 議長(鳩山和夫君) マダニ二讀會ハ開ケテ居リマセヌ
- 田中鳥雄君(一百九番) 直チニ二讀會ヲ開カレンコトヲ希望致シマス
- 議長(鳩山和夫君) 直チニ二讀會ヲ開クコトニ御異議ハゴザリマセヌカ
- 議長(鳩山和夫君) 直チニ二讀會ヲ開クコトニ御異議ハゴザリマセヌカ
- 議長(鳩山和夫君) 直チニ二讀會ヲ開クコトニ御異議ハゴザリマセヌカ
- 議長(鳩山和夫君) 定規ノ賛成ガアルモノト認メマスカラ、議題ト爲シマス
- 議長(鳩山和夫君) 少數者ノ意見ニハ、矢張二十名ノ賛成ガナイト議題ニナリマセヌガ、賛成ガアリマスカ
- 議長(鳩山和夫君) 「賛成タ々ト呼フ者アリ」
- 議長(鳩山和夫君) 定規ノ賛成ガアルモノト認メマスカラ、議題ト爲シマス
- 議長(鳩山和夫君) 少數者ノ意見ニハ、矢張二十名ノ賛成ガナイト議題ニナリマセヌガ、賛成ガアリマスカ
- 政府委員農商務省山林局長高橋琢也君演壇ニ登ル
- 政府委員(高橋琢也君) 先刻齋藤君ヨリ國有土地森林原野下戻法案ニ對シマスル少數ノ御意見ヲ御提出ニナリマシタ、段々御賛成モゴザイマシテ、御意見ガ成立致スサウデゴザイマスル、テ政府ノ意見ヲ申上げ置クコトデゴザイマス、此下戻法案ニ對シマシテ、先刻委員長ヨリ御報告モゴザイマシタ通、

特別委員會デハ、ソレノ御修正モゴザイマシタガ、此御修正ニ對シマシテハ、委員會デ御發議ニナリマシタ御修正ニ對シテハ、政府ハ別段ニ不同意ヲ申上ゲマセヌノデアリマス、政府ノ提出案トハ、聊カ異ナル所モゴザイマスガ、成ルタケ委員會ノ御意思ヲ容レマシテ、御同意ヲ申上ゲタノデゴザイマス、然ルニ唯今少數ノ御意見ヲ御提出ニナリマシタ中ニ、先ヅ第一條ニマシタガ、果シテサウ致シマスルト今ドナタカノ質問ニモゴザイマシタガ、云フモノヲ御入レニナルト云フコトデス、即チ原案ノ所有權、分收權、此間ニ收益權ト云フモノヲ御入レニナル、又第二條ニ於キマシテ、即チ委員會ノ御修正ノ第六條ノ次ヘ、主副產物ヲ採收スルノ項ヲ御入レニナリマシタ、ソレカラ第五條ト云フモノヲ新ニ御入レニナラウト云フ、是ハ詰リ收益權ト云フモノヲ御入レニナラウト云フコトデス、即チ原案ノ所有權、分收權、此條項ニ對シマシテハ、遺憾ナガラ政府ハ御不同意ヲ申上ゲネバナラヌノテ云フモノガアリマシタ、即チ使用、收益ノ相俟フタモノガ收益權ト爲シテ居ノ御意見ハ回シテ居リマセウト思ヒマスカラ、殊更ニ讀上ゲマセヌ、ソレカラ第六條ニ御料林ニ屬スル條ヲ御入レニナルト云フコトデゴザイマス、所ガ、云フモノガアリマシタ、即チ使用、收益ノ相俟フタモノガ收益權ナルモノハ、如何ナルモノデゴザイマセウカ、チヨウト收益權ノ性質ニ至リマシテモ、能ク判明致シマセヌノノ議決ニナクタ新民法ニハ、使用貸借ノ中ニ收益ト云フモノガアリマシタガ、是デゴザイマスト、契約事項ノヤウニナツテ居リマス、前ノ民法デアレバ、一つノ物權デアル如ク見エル、其收益ト云フハ何レニ屬スルモノノアルカ、若シ此法案が通過致シマシタ曉ニハ、當局者タル理事者ガ、此法律ニ照シテ行政上下戻スペキモノデアルトカ、認定スペキモノデアルカト云フ場合ニ、之ヲ明カニシテ置カナケレバナラヌガ、チヨウト不判明デアルト思フ、又若シ之ヲ却下致シマスルトカ、或ハ開居ケヌトカ云フ時ニハ、行政裁判所ニモ参ルデアリマセウ、サスレバ行政裁判所デモ、其性質ガ明カデナケレバナラヌガ、別段ニ定義ガ出テ居ラナイ、第一條ノ七項ニ御入レニナラウト云フ、主副產物ヲ收益シタルモノト云フコトガゴザイマスカラ、是ハ第七項ニ御入レニナラウト云フ精神デアラウト思フ、之ヲ收益權ト仰シヤルコトデアラウト考ヘマスガ、所ガ、此主副產物ヲ收益シタルモノト云フコトハ、各地方實ニ様ニナ慣行ガゴザイマス、諸君モ御承知ノ通り、此主副產物收益スルト云フノハ、即チ先キニモドナタカノ御質問ガゴザイマシタガ、此小物成ニ對シテ取ツタモノガ最モ多イノデアリマス、最前中野君カラノ御尋ニ對シ、委員長カラノ御答ニハ、小物成ハ除イテアルト仰シヤクタガ、小物成ガ除イテアルナラバ、主副產物ヲ取シタト云フコトハ、ドウ云フ場合ヲ指スノデアリマスカラ、本員ニハ甚ダ分ラスノデアル、如何トナレバ、是マテ主副產物ヲ採收シタ、即チ收益シタ證跡ト言ハレルモノハ、皆小物成ガ附イテ居ル、ソレハ千百中或ハ附カヌモノガアルカモ知レマセヌガ、小物成ガナルモノハ、委員長カラ御答ノ時ニ、山稅、山年貢等ノ御話モアツタガ、是等ニ就イテハ、冥加錢、冥加米トカ、種々ノモノガゴザイマス、之ヲ皆出シテ取シテ居ル、謂ハシ之ヲ權利ト致シマスナラバ、一方ニ皆義務ガゴザイマス、ソレノミナラズ、此收益ヲ致シマス主副產物ヲ貰ロマスト云フモノハ、或ハ薪ヲ貰ヒ、或ハ種々ナ副產物ヲ尤モ副產物ノ中ニモ、先刻齋藤君ノ小柴ハ這入シテ

居ラヌト云フコトヲ仰シヤイマシタガ、或ハ農商務大臣ハ何ト御答ヲ申上
ゲタカ知リマセヌガ、一體ノ小柴ハ這入ツテ居リマス、ソレデ小柴ノ如キモ
ノモアリ、薪ノ如キモノモ這入ツテ居リマスガ、小柴以外ニ雜木トシテ薪ヲ
取ルコトガアリマス、御承知ノ通、木曾ノ六木ヲ除ク外ハ、人民ハ矢張採收
シタ慣例モゴザイマス、是等ニ對シテハ、地元ニハソレ、
義務ガアル、平素
森林ヲ保護スル義務、出材ノ場合、其他伐木、送材、是等ニモ幾分ノ義務ヲ
負フノミナラズ、若シ盜伐等ガアル場合ニハ、地元ノ重役、莊屋、五人組ト
以前申シマシタガ、此等ノ者ガ遠坐スル、或ハ科植スルト云フコトニナツテ
居ル、普通ノ小物成ヲ出ス外ニ、種々ノ義務ガアッタ、ソレノミナラズ、舊
藩々ノ時ナドハ、貞イ森林ノアツタ青森、或ハ南部デアルトカ、或ハ木曾デ
アルトカ云フ様ナ、良イ森林ノゴザイマシタ處ニハ、矢張留木ト稱スルモノ、
御承知ノヤウニ、留木ト云フモノハ、獨リ官林バカリデハナイ、民地デゴザ
イマシテモ、直ニ印シヲ附ケテ官デ伐ルコトハ出來ナイ、人民ガ私有地ニ
アル木デスラ、成木、留木ニナツタモノハ、伐ルコトハ出來ヌ、故ニ官デハ
幾分カ恩典ヲ加ヘマシテ、薪其他ノモノモ伐採サセリ例ガゴザイマス、併ナ
ガラ是ハ御承知ノ如クニ、恩恵的ニヤツタモノデアル、之ヲ今唯慣行ガアッ
タカラ、其收益ノミヲヤツテ、サウシテ一方ニ義務ヲ負ハセルト云フコトハ、
道理ニ於テモ少シ合ハナイ話デアル、況ヤ此各地ノ慣行ト云フモノハ、獨リ
以前ニ三百諸侯ノ領地ガ區々ニナツテ居ルバカリデゴザイマセヌ、一地方ニ於
キマシテモ、所ニデ此慣行ガ異ツテ居リマス、其異ナルモノハ悉ク出シテ行
ク、是ハ享保等ノ慣行ノ例、是ハ正徳等ノ慣行ノ例デアルト出シテ參ツタナ
ラバ、何レノ今日ノ官林、官有原野ト雖モ、是等ノ慣行ノナニ處ハナイ、幾分
ノ收益ヲシタ處ハナイト云ハナケレバナラヌ、之ヲ唯義務ヲ一切放免シテシ
マツテ、免除シテシマツテ、サウシテ假ニ權利ト致シマシテモ、一方ノ恩
惠的ニヤツタモノヲ、今日權利トシテ、權利ノミヲヤル、斯ウ致シマス、事
實ニ於テ不當ナル——道理ニ於テ不穩當ナルノミデナイ、到底ソレハ官民有
原野ナルモノ、整理モ何モ出來得ナイ、是カラシテ官林ノコトハ非常ノ荒廢
ヲ來スハ論ヲ躊躇タヌ、今日デスラ既ニ取締ニ困難ヲシテ居ル、諸君モ御承知
ノ通デアル、況ヤ斯ノ如キモノヲ再び起シタナラバ、非常ナ繁雜ガ生ズルデ
地租改正ニ起シタ、地租改正ノコトハ、既ニ明治九年ニ終ツテシマツテ、尤
モ鹿兒島ノ如キハ十年ニ戰爭ガアッテ、十一年ニナツテ終ツタト思ヒマスガ、
一般ニ九年ニ終リ、遅クモ十一年ニ終ツテ居ル、其後既ニ二十年ヲ經タ今日
デアル、二十年モ經タ今日ニ當ツテ、新タニ收益トカ、以前慣行ニ依ツテ採
取シタモノデアルガ、之ヲ權利ト看做シテヤルトカ云フコトニ至ツテハ、此
事ハ全ク地租改正ノ——所謂地租改正ニ附帶シタ官民有事務ノ外ニ起ラナケ
レバナラヌ、政府ガ新ニ斯ウ云フモノヲ權利トシテヤルト云フコトヲ今日起
シテ來ナケレバナラヌ、サウデナク地租改正ノ時ノ誤ヲ正スノデアルト、委
員長カラ報告ガアリマシタガ、地租改正ノ誤ヲ正スノデアルトスウ云フ、使
用所謂收益ナルモノガ這入ツテ來ナイ、是ハ悉ク地租改正ノトキニ所有權ヲ
定メタモノデアル、然ルニ今日此ヤウナ唯地上ニ在ル一種ノ慣行ニ依ツテ採

取シタモノヲ權利トシテヤルト云フコトハ、今日區別ハ此事項ヲ起シテ來ナ
ケレバナラヌ、所謂地租改正ト離レタ別問題デアル、又之ヲ處分致シマス
ノガアルカ存ジマセヌガ、他ニ此位ナモ
幾千万ノ事件ノ起ルハ、御承知ノ如クニ、今日マデ官民有ノ區別、即チ下戻
ニ關シテハ種々様々ノ惡弊ガアリマス、私ハ森林ノ當局ニ居リマスガ故ニ、
自分ノコトノミ唯澤山アルト云フ觀念ガアルカ存ジマセヌガ、他ニ此位ナモ
ノガアルカ存ジマセヌガ、併シ恐ラク今此下戻ニ附帶シテ居ル程、弊害ノ澤
山アルモノハ外ニハアルマイト思フテ居ル、ソレハ諸君ガ御聞及デゴザイマ
セウ、下戻ヲ出願スル其人ヨリモ、寧ロ中間ニ在シテ斡旋スル人ガ甚ダ澤山
アル、中ニハ是ガタメニ人民ガ非常ニ迷惑ヲシテ居ルモノガアル、又種々ナ
是ガタメニ惑フ生ジ、特ニ運動費耗ヲ出シテ、今デハ非常ニ困難ヲ極メテ居
ルモノモ澤山ゴザイマス、若シ收益マデモヤルト云フヤウナコトガ起シテ參
リマシタナラバ、各地方種々ナ惡手段ヲ構ヘルモノガアッテ、社會ニ毒ヲ流
スコトモ少ナカラヌト思ヒマス、若シ是ガ杞憂ニ屬シマスレバ此上モナコト
トデゴザイマスデゴザイマスカラ、斯ノ如キモノハドウシテセ政府デ御同意
ヲ申上ゲルコトガ出來得ナイ、從ヒマシテ第七項ニ主副產物ヲ入レルコトガ
出來ナイ——第一條ニ收益權ガ出來ナイト云フヨリシテ、第二條ノ七項ニ主
副產物ヲ收益シタルモノヲ入レルコトハ、御同意ガ出來ナイ、ソレカラ第五
條ヲ御入レニナツタノモ、是モ甚ダ道理ノ分ラヌコトデアルカト思ヒマス、
是ハ收益權ヲ御入ニナツタカラ、此條ヲ入レタイト云フノデゴザイマセウ、
其點ハ分ラヌデモナイガ、ケレドモ此中ニ權利者ノ認定ヲ經テト云フコトガ
アル、權利者ガ認定シマセヌナラバ出來ナイ、權利者ガ認定シタナラバ、合
意ノ契約デ、何デモナイ、權利者ガ承諾シタラ、政府ガ殊更ニスル必要ハナ
イ、權利者ノ認定ヲ經テ、土地ノ幾分ヲ收用セシムル、斯ウ云フコトハ、殊
更ニ法律ヲ以テスル必要ハ毫モナシ、ソコニ之ヲ法文トシテ、法律ノ上ニ書
クベキモノデナカラウト思ヒマス、又既ニ前ノ條項ニ於テ不同意ヲ申上ゲマ
ス以上ハ、勿論之ニ不同意ヲ申上ゲナケレバナラヌハ自然ノ結果デアル、ソ
レカラ御料ニ屬スル土地森林原野、此條デゴザイマス、之ニ就キマシテハ色
ナ御説モ出、先刻御提出者ニ對シ、今井君カラノ御協議モアツタヤウニ存
シマス、所ガ、御提出者ノ仰シヤル所ヲ伺シテ見マスルト云フト、若シ此
法律ガ通過シタ暁ハ、此御料地ニ關係シテ居ル縣民ハ不幸ヲ被ルデアラウト
云ハレルガ、ソレハ敢テ不幸ヲ見ル譯デナカラウト思フ、或ハ幾分カ是迄ヨ
リカ利益ヲ得ル、即チ幸福ヲ見ルト云フコトニナル、何トナレバ國有ニ屬シ
テ居ルモノデアッテ、御料ニ屬シテ居ルモノガナシ、此外時效ガ設ケテアル、
御修正ニナリマス上ニ於キマシテ、明治三十二年十一月三十一日マデト云フ、
斯ウ云フ事ガアッテ、此時期ガ來シタナラバ、國有ニ屬シテ居シタモノナラ
バ、申請スル權利ハナクナツテシマフガ、御料デアッタラ、何時マデモ出來ル、
テ居ルモノデアッテ、御料ニ屬シテ居ルモノガナシ、此外時效ガ設ケテアル、
幸ヲ見サセマセヌト云フコトガアッテ、ゴザイマスケレドモ、亦他ノ一方ニハ
國有財產ヲ整理シナケレバナラヌト云フ點ガアル、此下戻ニ附帶シテ是マデ
既ニ或地ガアル、サウシテ何月何日ヲ以テ公賣ヲスルト云フ廣告ヲ致シマス、
サウスルト是ニ向シテ下戻ノ出願ヲシテ來タカラ、此公賣ハ中止シテ吳レ、
斯ウ云フ地方ガ甚ダ多ウゴザイマス、誠ニ妙ナ風ガ近頃起シテ參リマシタ、

是ハ政府デモ止メテ置カナケレバナリマセヌカラ、止メテ置キマスガ、公賣ヲシャウト思フテ廣告ヲスルト、直グ縣知事カラ今下戻ノ請願が出来ト云々^タ。テ大林區署ニ照會スル、サウスルト青森デスル場合ニ、態々東京カラ入札ニ往々タ者ガ取消サレテ歸ツテ來ル、斯ウ云フコトガ東北ニ多ウゴザイマス、是デハ何時マデモ森林ノ整理ハ出來ナイ、又原野ニ於キマシテモ其通デ、先刻齋藤君ハ原野ニ木ガアル苦ガナイト仰シヤル、イカサマ一應御尤デゴザイマス、所ガ原野ニ木ガアル、アルカラ之ヲ適用シナケレバナラヌ場合ガアル、現ニ齋藤君ノ御縣ノ山形縣ノ如キハ、官林ナルモノニ木ガナクシテ、却テ官有原野ニ木ガアルコトハ、齋藤君モ御承知デアラウト思フ、故ニ官林テモ、國土保安上ニ關シマシテ、殊更ニ此樹木ノコトニハ餘程注意ヲ致サナケレバナラナイ、ソレデ國有財產トシテ國有林、國有原野ナルモノヲ整理スルニハ、ドウシテモ下戻ナルモノヲ無限ニ出願セラレテハ出來ナイ、殊ニ官林ノ如キモノハ、ドウシテモ經濟ノ補足ヲ自然的ニ破壊セラル、虞ガアリマス、故ニ此條項ヲ設ケマシタ、然ルニ御料地ノ如キハ是ハゴザイマセヌ、御料地ハ……云フコトニナラバ、矢張是マデト同ジヤウニ下戻ガ出來ルヤウニナル、サウスルト却ツテ御料地ニ關係シテ居ル府縣ノ人ハ、或ル點ニ於テ利益ヲ得ルト云フコトニナリマセウ、又之ヲ除キマシタ點ハ、成程先刻齋藤君モ仰シヤル通、宮内省カラモ之ヲ入レラレテハ困ルト云フ御照會ガゴザイマシタ、又事實ノ上ニ於テモ、宮内省デ困難デアリマセウト思フテ抜キマシタ、殊ニ先刻モ齋藤君ノ仰セニナリマシタ世傳御料、世傳御料ナルモノハ皇室典範ノ中デ、分割讓與が出來ナイト云フコトハ、確カ第四十三條カニゴザイマス、是等ニ對シマシテモ之ヲ一般ノ法律デ處分スルト云フコトニナリマシタナラバ、帝室ニ於テモ御困難デゴザイマセウト存ジマス、ソレデ是ヲ御入レニナルト云フコトニハ、政府ハ不同意ヲ申上ダマシタ、概略……。

○工藤行幹君(百九十五番) 私ハ政府委員ノ不當ナルコトヲ一應辯解シタイト思ヒマスカラ……。

○齋藤良輔君(二百四番) 工藤君ノ前ニチヨットドウゾ……高橋君ニ一ツ質問シマスガ、私ハ原野ニハ木ノナイモノト信ジテ疑ヒマセヌ、何故ナレバ木ガアルベ森林ト成ルモノト思ヒマス、然ルニ圖ラザリキ山形縣デハ原野ニ皆木ガアル、齋藤ハ知ラナカツカト云フ位ノ語氣デアリマスガ、果シテサウ云フコトデアリマスナラバ、當該官吏ノ調査不行届デアラウト思フ、何故ナレバ木ガ生ヘタナラバ、必ズ森林ト言ハナケレバナラヌト思ヒマスガ、ソレガ山形縣ハ原野ガ官林ノ形ヲナシテ、官林ガ却テ原野ノ形ヲナスト云フコトハ、トント私ハ分り兼ねマス、是ハ當該官吏ノ惡ルイノカ、整理ノ惡ルイノカ、一つ御聽シタイ。

(政府委員農商務省山林局長高橋琢也君演壇ニ登ル)
○政府委員(高橋琢也君) 原野ト森林ト云フモノ、別ニナラテ居リマスノハ、御承知ノ通樹木ノ上デ別ニナラテ居リマス、木ガゴザイマスカラ必シモ森林デアルト云フ譯デハナイ、成程當時調べル時ニ木ガアルカラ森林ニシタラウ、草バカリアルカラ原野ニシタラウ——是モゴザリマセウ、併ナガラ原野デ草バカリデモ木ガ生ヘル、地租改正ノ時カラ今日二十年ニナル、地租改正ノ當時五寸八寸ノ草ガ餘計アレバ、原野ノモノモアリマセウ、ソレガ今

日森林ニナツテ居ルノデアル、況ヤ山形縣ハ一種特別ノ事情ガアツテサウナツテ居ル、ソレニ就イテ當時ノ調べガ悪ルカラウト仰シヤル、或ハサウカモ知レマセヌ、惡ルイカラ、矢張今日モ誤ツテ人民ノモノヲ官ニ入レタカラ、戻シテ吳レト云フコトニナツテ參リマスカラ、或ハサウ云フコトガアルカモ知レマセヌ

○齊藤良輔君(二百四番) 大臣ハ柴ヲ鉈鎌デ伐ラセナイト斷然答ヘテ居ル、サウシテ局長ハ斷然伐ラセルト言シテ居ル、御目方カラ較ベルト、局長ノ言フコトハ私ハ信ヲ措ケマセヌガ、今滔々論ジラレル所ハ、政府ヲ代表シテ御説明ニナツテ居ルト思ヒマスニ依ッテ、僅ニ二日ノ間ニ斯様ノ違ヒガアリマスガ、是ハドチラニ信ヲ措イテ宣シイカ、果シテ局長ノ言フコトガ信トシタラバ、大臣ガ何故ソンナ不都合ナコトヲ言シタモノデアルカ、大臣ノ言ツタコトニ信ヲ措クトスルナラバ、政府ヲ代表スル局長ノ言フコトハ嘘ト見ナケレバナリマセヌ、ドチラガ本當デスカ、ソレカラ確メテ今ノ御答辯ニ就イテ……。

(政府委員農商務省山林局長高橋琢也君演壇ニ登ル)
○政府委員(高橋琢也君) 大臣ハ何ト申シマシタカ、其時ニ言ヒホドキヲシタト思ヒマスガ、或ハ言ヒホドキガ不十分デアツタカモ知レマセヌケレドモ、先刻申上ダルヤウニ柴ハ鉈鎌ヲ以テ伐ラセナイ、此事ヲ申上ダゲテ置イタ、柴ト云フモノハ薪ニモナリマス、又他ノ用材ニモ使フコトガ出來ルケレドモ、副産物デアル、副産物デアル以上ハ、此中ニ這入ツテ居ルト云フコトヲ申上ダマシタ、無論私ハ責任ヲ以テ申上ダマシタ

○齊藤良輔君(二百四番) 十二日ノ委員會デ、中村君ガ原野ニアル木ヲ鉈鎌ヲ以テ伐ラセルコトハ出來マセヌカト云フト、ソレハ伐ラセルコトハ出來マセヌト確ニ答ヘテ居ル、ソレカラ同日ノ中今井君ノ言フニハ色ニ言シタ末ニハ大臣ガサウ仰シヤルケレドモソレハ伐ラセルコトハ出來マスル」ト言シテ居ル、ドチラガ眞ダカ、チットモ分ラナイ

○議長(鳩山和夫君) 工藤行幹君

○中村彌六君(百四十七番) 通告ノ順序ニ御許シヲ願ヒタ
○議長(鳩山和夫君) 工藤君ハ其前ニ委員會少數者ノ意見ヲ説明スルト言フカラ、許サヌ譯ニ往クマイト思フ、ソレカラ通告ノ順序ニ依ル積リデス

○中村彌六君(百四十七番) マダ質問ガアリマスカラ、御許シヲ願ヒマス

○議長(鳩山和夫君) 今工藤君ニ登壇ヲ許シマシタカラ、其後ニ願ヒマス

(工藤行幹君演壇ニ登ル)

○工藤行幹君(百九十七番) 吾ニ委員ノ少數者ヨリ提出シタ案ニ就イテ、政府委員ハ縷々之ヲ論駁ナサレタデゴザイマス、其事ニ就イテ、吾ニハ又一向其事が當ラヌコトデアルト云フコトヲ、私が詳ニ御話致シタイト思ヒマス、政府委員ハ誠ニ自分勝手ナ御答辯バカリデアルノデゴザイマス、其譯ガ今政府委員ノ言ハレタ所ニ、此事ハ全ク地租改正ノ時ノ事ノヤリ直シデアル、故ニ分收權ノ如キト云フモノハ、是ガ這入ルベキモノテナイト云フコトハ、諸君モ御存ジデアリマセウ、然ルニ若シ地租改正ノ通りゴザイマスナラバ、地租改正ト云フモノハ、全ク所有權バカリヤツタモノデアル、然ルニ政府自カラ提出シタ所ニ、尙ホ分收權ト云フモノヲ入レテ置クノハ何事デアルカ、地租改正ニハ、所有權コソ定メルト云フコトガゴザイマスケレドモ、分收權ト云

フモノハナノ、ソレニ政府ハ分收權ト云フモノヲ入レタノガアルナラバ、矢張是ガ他ノ事が這入ッタトテ何ノ不都合ガナイノデアル、然ルニ地租改正ノヤリ直シデアルニ就イテ、是等ハ決シテ入レルコトガ出來ヌト云フノハ、自家撞著ノ論ト言ハナケレバナラヌ、一體吾々ハ此法律案ノ今日出テ來タ所以ト云フモノハ、何ノタメニ出テ來タト云ヘバ、此理由書ニ詳ニ書イテアリ、併ナガラ地租改正ノ時ニ於テハ、専ラ此耕地、即チ田畠其他ノモノニ重キヲ措イテ、此地租改正ノ時ニ其所有權ヲ分ッタノデアル、而シテ其當時ニハ或ハ口頭、或ハ隣村ノ保證ニ依ッテ其所有權ヲ得タ位ノ事デアルノデゴザリマスガ、山林原野ノ事ニ就イテハ誠ニ疎漏ニヤツタモノニ重メニ人民ガ容易ナラヌ苦ヲ受ケテ居ル、此事ヲ前年以來屢々官ニ願ツタリスルケレドモ、當局者ハ一向緩慢ニ附シテウツチャツテ置クノデアル、尤モ此事ハ實際ニ徵シテ見ルト、此大林區ト云フモノ、ナイ以前ニ於テハ、餘り苦情ノナカツタ位ノモノデアル、ソレガタルニテ、或ハ此分收權、若クハ此入會權ノ如キ、下草ヲ採ルトカ、枯枝ヲ採ルトカ、齒ヲ採ルトカト云フ如キハ、大抵ウツチャツテ採ラシテ置イタノデアル、多分舊慣ニ依ツテ取扱テ居タ所ガ、俄ニ此大林區ト云フモノヲ置カレテカラ、草一本採ツテハナラヌ、是ガ官地デアルカラ、汝等鎌ヲ以テ這入ルコトガ出來ナイト云フ如キ、苛酷無類ナルコトヲ以テ之ヲ制定シタタメニ、人民ノ一山下人民ト云フモノハ、ドウシテ生活ガ立タナクナツテ來タノデゴザイマス、故ニ爾來此全國デ山林盜伐ノ罪人ノ多く出タコトハ、統計表ニ依ツテ明カナ事デゴザリマス、是ハ人民ハ好シニテ罪ヲ犯スモノハナリ、併シ犯シタ後トナ事ヲ見レバ、罪ヲ犯シタ者ハ惡ルニハ相違ナイケレドモ、獨リ我青森縣ノ如キバカリデアリスママイ、段々聞イテ見ルト、諸君ノ中ニモ澤山ゴザリマセウガ、軒ノ下カラ官林ニナツテ居ル、而シテ私木ト云フモノハ、一郡ノ官林ノ百分ノ一位ヨリナイモノニテアル、或村ニ於テハ私林ト云フモノハ舉ゲテナインデアル、然ラバ一日ノ焚料ハ何處カラ持ツテ來ルモノデアルカ、是レ皆舊藩ノ仕來リニ依ツテ、或ハ此山ニアル檜トカ、杉トカ云フ、大切ナ木ハ決シテ人民ニ伐ラセルコトハ出來ナイ、其以下ノ木ト云フモノハ、或ハ先刻皆サンノ言フ通、鑑トカ鉈トカヲ以テ伐ルト云フ分ハ勿論ノ事許シテアル、又枯枝モ許シテアル、又山ニ落チテ居ルニ枯レタルモノモ許シテアルノデゴザイマス、其上ニ尙ホ此造木ノ十分ノ一ヲ現品デ納メレバ、後トハ取ツテ宜イ等ノ事ハ、舊藩ノ制度ニナツテアルノデゴザリマス、ソレヲ草一本、枯枝一本伐ルコトガ出來ヌト云フ、嚴罰ヲ以テヤツタモノデアルカラ、斯ノ如ク罪人ガ澤山出來タノデアリマス、茲ニ於ハ、惡ルイコトハ惡ルイニ相違ナイガ、如何ニモ憫然極シタコトデアル、故ニ其以來方々カラ此山林處分ニ就イテ、畢竟地租改正ノ時ノ處分ガ疎漏デアツカラ、之ヲ處理セヨト云フコトハ、當局者ニ向ツテ種々言フケレドモ、此農商務省ト云フモノハ如何ニモ緩慢デ、是マデ手ヲ掛けヌノデゴザリマスル、現ニ吾々ハ陸奥宗光君ノ農商務大臣ノ時ニモ言ツタ事デアル、何故ニ斯ノ如ク澤山ナ全國カラノ書付が出来テ居ルノニ、速ニ之ヲ御處理ナサ

ラヌカト云ヘバ、マダ其方法ガ極ラヌカラ、容易ニヤルコトガ出來ヌト云フコトデアル、又後藤伯ノ農商務大臣ヲシテ居タ時ニモ、吾々ハ此事ヲ言タノデアル、矢張同ジ言葉デ、マダ一般ノ方法ガ極ラナイ、是ガ容易ニヤルトキヲ措イテ、此地租改正ノ時ニ其所有權ヲ分ッタノデアル、而シテ其當時ニハ或ハ口頭、或ハ隣村ノ保證ニ依ッテ其所有權ヲ得タ位ノ事デアルノデゴザリマスガ、山林原野ノ事ニ就イテハ誠ニ疎漏ニヤツタモノニ重メニ人民ガ容易ナラヌ苦ヲ受ケテ居ル、此事ヲ前年以來屢々官ニ願ツタリスルケレドモ、當局者ハ一向緩慢ニ附シテウツチャツテ置クノデアル、尤モ此事ハ實際ニ徵シテ見ルト、此大林區ト云フモノ、ナイ以前ニ於テハ、餘り苦情ノナカツタ位ノモノデアル、ソレガタルニテ、或ハ此分收權、若クハ此入會權ノ如キ、下草ヲ採ルトカ、枯枝ヲ採ルトカ、齒ヲ採ルトカト云フ如キハ、大抵ウツチャツテ採ラシテ置イタノデアル、多分舊慣ニ依ツテ取扱テ居タ所ガ、俄ニ此大林區ト云フモノヲ置カレテカラ、草一本採ツテハナラヌ、是ガ官地デアルカラ、汝等鎌ヲ以テ這入ルコトガ出來ナイト云フ如キ、苛酷無類ナルコトヲ以テ之ヲ制定シタタメニ、人民ノ一山下人民ト云フモノハ、ドウシテ生活ガ立タナクナツテ來タノデゴザイマス、故ニ爾來此全國デ山林盜伐ノ罪人ノ多く出タコトハ、統計表ニ依ツテ明カナ事デゴザリマス、是ハ人民ハ好シニテ罪ヲ犯スモノハナリ、併シ犯シタ後トナ事ヲ見レバ、罪ヲ犯シタ者ハ惡ルニハ相違ナイケレドモ、獨リ我青森縣ノ如キバカリデアリスママイ、段々聞イテ見ルト、諸君ノ中ニモ澤山ゴザリマセウガ、軒ノ下カラ官林ニナツテ居ル、而シテ私木ト云フモノハ、一郡ノ官林ノ百分ノ一位ヨリナイモノニテアル、或村ニ於テハ私林ト云フモノハ舉ゲテナインデアル、然ラバ一日ノ焚料ハ何處カラ持ツテ來ルモノデアルカ、是レ皆舊藩ノ仕來リニ依ツテ、或ハ此山ニアル檜トカ、杉トカ云フ、大切ナ木ハ決シテ人民ニ伐ラセルコトハ出來ナイ、其以下ノ木ト云フモノハ、或ハ先刻皆サンノ言フ通、鑑トカ鉈トカヲ以テ伐ルト云フ分ハ勿論ノ事許シテアル、又枯枝モ許シテアル、又山ニ落チテ居ルニ枯レタルモノモ許シテアルノデゴザイマス、其上ニ尙ホ此造木ノ十分ノ一ヲ現品デ納メレバ、後トハ取ツテ宜イ等ノ事ハ、舊藩ノ制度ニナツテアルノデゴザリマス、ソレヲ草一本、枯枝一本伐ルコトガ出來ヌト云フ、嚴罰ヲ以テヤツタモノデアルカラ、斯ノ如ク罪人ガ澤山出來タノデアリマス、茲ニ於ハ、惡ルイコトハ惡ルイニ相違ナイガ、如何ニモ憫然極シタコトデアル、故ニ其以來方々カラ此山林處分ニ就イテ、畢竟地租改正ノ時ノ處分ガ疎漏デアツカラ、之ヲ處理セヨト云フコトハ、當局者ニ向ツテ種々言フケレドモ、此農商務省ト云フモノハ如何ニモ緩慢デ、是マデ手ヲ掛けヌノデゴザリマスル、現ニ吾々ハ陸奥宗光君ノ農商務大臣ノ時ニモ言ツタ事デアル、何故ニ斯ノ如ク澤山ナ全國カラノ書付が出来テ居ルノニ、速ニ之ヲ御處理ナサ

官ニモ言フタコトガアルガ、金子次官杯モ同様ナ言フ吐イテ居ル、サウシテ一向人民カラ出タ書付ヲ處理シナイテアルカラシテ、私ノ質問書ニアル如ク、五年モ三年モ經テモ、一向農商務ハ之ニ差圖ヲシナイト云フヤウナ不體裁ヲ極メテアル、而シテ其農商務大臣ノ答辯ニハ、澤山ナモノデアルカラ容易ニ是ガ出來ナイト云フ、簡単ナ言葉ヲ以テ之ヲ逐拂ハウト云フ如キハ、誠ニ私ハ怪シカラヌコトデアルト思フノデゴザリマスル、故ニ此條項ニ對シテ吾ハ反駁スルノハ、決シテ地租改正ノ所有權ヲヤルノミジヤナイ、即チ山林ノ制度ヲ此度ハ法律ヲ以テ定メテ、全國人民ニ舊慣ニ復シテ此困難ヲ救ハウ、敢テモトヽ舊慣ニナイモノヲ無理ニ官ニ物ヲ取ラウジアナイ、昔ノ元ニ引戻シテ此困難ヲ救ハウト云フ精神デアル、然ラバ此精神ニ於テ既ニ分收權ト云フモノヲ入レタ以上ハ、収益權トカ、入會權トカ云フコトヲ入レルノガ當然デアル、ナゼナレバ此分收權ト云フモノハ、諸君モ御存知ノ通、例ヘバ此山ニ木ガ附イテ居ル、是ヲ二公、八民トカ、或ハ三分ヲ官ニ出シテ、七分ハ人民ニ取ルトカ云フヤウニナツテ居ルノガ、是ガ分收デアル、然ルニ収益ハサウデハナイ、或ハ何分ト云フ歩合ガ極ラナイデ居ツテ、其或ハ木ノ枯枝、或ハ末木、鉈デ伐ルヤウナモノヲヤルトカ、或ハ副產物ヲヤルト云フヤウナコトガ収益權デアル、然ルニ此分收權ト云フモノハ、多ク九州地方ニアリ、然ルニ東北地方、或ハ關東アタリニナツテ來ルト、此部分木ノ制ト木ト云フモノハ澤山アツテヤルノデアリマスカラ、其處理ガ付カナインデアルカラ、之ヲ處理スルタメニ、分收權ト云フモノガナクテハナラヌノハ當リ前デアル、然ルニ東北地方、或ハ關東アタリニナツテ來ルト、此部分木ノ制ト云フモノハナインデアリマス、我青森縣アタリノ如キ言フ、元ト津輕領杯ニハ、此部分木ノガアリマスガ、古來カラ部分木ノ制ト云フモノハナインデアリマス、然ニ枯レタルモノモ許シテアルノデゴザイマス、其上ニ尙ホ此造木ノ十分ノ一ヲ現品デ納メレバ、後トハ取ツテ宜イ等ノ事ハ、舊藩ノ制度ニナツテアルノデゴザリマス、ソレヲ草一本、枯枝一本伐ルコトガ出來ヌト云フ、嚴罰ヲ以テヤツタモノガアリマス、語ヲ換ヘテ言ヘバ、入會權ト云フテモ宜イ、然ルニ一方ノ分收權バカリ此處ニ法律ニ文章ヲ掲ゲテ、是ハ權利ヲ回復セシムル収益權、或ハ入会權ノ如キハ、一向是ニ權利ヲ與ヘヌト云フコトハ、誠ニ不公平ナコトデアル、ト云フモノヲ入レナケレバナラヌト云フ必要ガ起シテ來ルノデアリマス(簡單ニ簡單ニ)ト呼フ者アリ)私モ成ルベク簡単ニ云フ積リデゴザイマスガ、ル一方ノ人民ガ斯ノ如クスレバ大脅權利ヲ得テ、或ル一地方ノ人民ハ一向權利ヲ得ルコトガ出來ナイト云フコトニナリマスカラシテ、茲ニ於テ此収益權居ルノデアリマスカラシテ、此際ニ於テモ續々有志ハ上ツテ來テ、是非共完

全公平ナル法律ヲ拘ヘテ貴ヒタイト云フコトヲ言フテ居ル、吾ミモ亦其氣デ居ルノニアリマス、決シテ不公平ノコトハセヌ、道理ノアラン限り、權利ノアラン限りハ、私ハ良イコトヲシタイ、政府ノタメニ良イ政ヲ布キ、人民ノタメニモ、タメニナルコトヲシタイノデアリマス、若シ此法案ガ惡ルク出來レバ、吾ミ地方ノ人民坏ハ、マダド一箇年ニ三百人、五百人ト云フ所ノ、罪人ガ出來ル不幸ニ陥リハセヌカト云フコトヲ深ク憂フルノ餘り、或ハ少シク言葉ガ長クナルカモ知レナイケレドモ、ドウカ諸君ニ於テ御勧辨ヲ願ヒタトイ思フノニアリマス、又政府委員ハ、此小物成トカ、義務トカ云フコトヲ言フノニアリ、恩恵的ニヤツタモノニアルトスウ言フノニアル、抑此言葉ガ何カラ起ツタモノニアラウ、恩恵的ト云フモノナラバ、ヤリタイ者ニハヤル、ヤリタクナイ者ニハヤラヌ、所謂今ノ小林區ノ役人ガ、甲ノ者ニハ副產物ヲ安ク賣リ、乙ノ者ニハ高ク賣ルト云フヤウナ不公平ナ結果ヲ言ヘバ、恩惠的カモ知レナイガ、決シテサウジヤナイ、成ル程昔ノ藩々ノ時ハ義務ヲ負ハセタニハ相違ナイノデゴザリマス、獨リ此林バカリデハナイ、昔ノ藩々ノ制度ト云フモノハ、道路ニ由ラズ、堤防ニ由ラズ、萬事萬端ニ就イテ義務ヲ負ハセラレタモノニアリマスカラ、此林ノコトニ就イテモ、隨分義務ヲ負ハサレタニハ相違ナイノデアリマス、然レドモ恩恵的ト云フコトハ一ツモナイ、何故恩恵的デナイカト言ヘバ、一人ノ者ニヤルノジヤアナイ、其村全般ノ者ニヤリ、或ハ甲ノ村ニヤツテ、乙ノ村ニヤラスト云フコトデハナイ、所謂山下人民ト云フモノハチヤント極ツテ是ニハ現物何程納メレバ薪ガ取レル、是ニハ錢何程納メレバ何程ヤルト云フヤウニ、極ク安クシテヤツタノ一部ヅ、小役米、野手米、山手米、ト云フ様ナモノヲ取ッテ、サウシテ公平ニヤラセタモノニアル、然ルニ此野手米、山手米ヲ廢シタノハ、人民ガ納メヌト云フテ廢シタノデハナクシテ、維新ノニ御維新ノタメニ人民一般ニ仁恵ヲ施スガタメニ、此小物成ト云フモノヲ廢サレタ時ニ、同時ニ廢サレタノデアリマス、人民ガ殊更ニ納メ度クナイト云フテヤツタ者ハ一つモナイノデアル、又之ヲ若シヤル譯ナラバ、大變事ガ多クナツテ、底止スル所ガナイ、何程書付ガ出テ來ルカ、苦情ガ出ルカ、分ラヌニ就イテハ容易ニセラレス、凡ソモノニ斯様ナコトガアリマスカ、官ニ手ガ掛ルカラ、人民ニ引戻スベキ權利ヲ引戻サヌデヤルト云フノハ、恐ク農商務省ノ政府委員ノ外ハ、斯ノ如キ不吉ナコトハ言フ者ハアルマイト思ヒマス、道理ガアリ、權利ヲ復サナクテハナラヌモノニアルナラバ、幾ラ掛シテモヤラナクテハナラヌ、役人ガ汗ヲ流シテモヤラナケレバナラヌ、朝早ク起キ晩ニ遅ク戻シテモヤラナケレバナラヌ、手ガ掛ル、物ガ面倒デアルカラ、汝ニ返スベキ權利デアルガ引戻ナヌゾト云フノデハ、實ニ吾ミハ國家ニ斯ノ如キ政府委員ノ言葉ノアルノハ、私ガ如何ニモ怪シムコトデアリマス、又或ハ今日下戻シニ就イテハ、其中ニ取扱人ノ如キ者ガアツテ、是ガタメニ人民ガ却テ迷惑ヲスルト云フノハ、成程サウ云フ者モアルカ知ラヌガ、是ハ畢竟官廳ノ惡ルイノデアル、何トナレバ朴訥ナル正直ナル人民ガ、表向カラザル事實デアル、或時ニ陸奥大臣が農商務大臣ヲシテ居ラレタ時ニ私ニ言フタコトガアル、實ニ此山林ノコトニ就イテハ困ル、或人ニ原野ダト

思ッテ拂下グタ所ガ、大變立派ナ木バカリアツテ、其人ガ大變儲ケタサウダ、是ガ吾ミノ知ラヌコトデアルガ、畢竟調ノ惡ルイノト、下僚ノ者ニ隨分木ノアルト云フコトヲ覺エテ居テ、原野ノ名ヲ附テアツタノヲ、幸ニシテ自分ニ媚ル者、自分ノ好ム者ニ賣拂シタニ相違ナイ、ソレガタメニ大變攻撃ヲイト思フノニアリマス、又政府委員ハ、此小物成トカ、義務トカ云フコトヲ言フノニアリ、恩恵的ニヤツタモノニアルトスウ言フノニアル、抑此言葉ガ何カラ起ツタモノニアラウ、恩恵的ト云フモノナラバ、ヤリタイ者ニハヤル、ヤリタクナイ者ニハヤラヌ、所謂今ノ小林區ノ役人ガ、甲ノ者ニハ副產物ヲ安ク賣リ、乙ノ者ニハ高ク賣ルト云フヤウナ不公平ナ結果ヲ言ヘバ、恩惠的カモ知レナイガ、決シテサウジヤナイ、成ル程昔ノ藩々ノ時ハ義務ヲ負ハセタニハ相違ナイノデゴザリマス、獨リ此林バカリデハナイ、昔ノ藩々ノ制度ト云フモノハ、道路ニ由ラズ、堤防ニ由ラズ、萬事萬端ニ就イテ義務ヲ負ハセラレタモノニアリマスカラ、此林ノコトニ就イテモ、隨分義務ヲ負ハサレタニハ相違ナイノデアリマス、然レドモ恩恵的ト云フコトハ一ツモナイ、何故恩恵的デナイカト言ヘバ、一人ノ者ニヤルノジヤアナイ、其村全般ノ者ニヤリ、或ハ甲ノ村ニヤツテ、乙ノ村ニヤラスト云フコトデハナイ、所謂山下人民ト云フモノハチヤント極ツテ是ニハ現物何程納メレバ薪ガ取レル、是ニハ錢何程納メレバ何程ヤルト云フヤウニ、極ク安クシテヤツタノ一部ヅ、小役米、野手米、山手米、ト云フ様ナモノヲ取ッテ、サウシテ公平ニヤラセタモノニアル、然ルニ此野手米、山手米ヲ廢シタノハ、人民ガ納メヌト云フテ廢シタノデハナクシテ、維新ノニ御維新ノタメニ人民一般ニ仁恵ヲ施スガタメニ、此小物成ト云フモノヲ廢サレタ時ニ、同時ニ廢サレタノデアリマス、人民ガ殊更ニ納メ度クナイト云フテヤツタ者ハ一つモナイノデアル、又之ヲ若シヤル譯ナラバ、大變事ガ多クナツテ、底止スル所ガナイ、何程書付ガ出テ來ルカ、苦情ガ出ルカ、分ラヌニ就イテハ容易ニセラレス、凡ソモノニ斯様ナコトガアリマスカ、官ニ手ガ掛ルカラ、人民ニ引戻スベキ權利ヲ引戻サヌデヤルト云フノハ、恐ク農商務省ノ政府委員ノ外ハ、斯ノ如キ不吉ナコトハ言フ者ハアルマイト思ヒマス、道理ガアリ、權利ヲ復サナクテハナラヌモノニアルナラバ、幾ラ掛シテモヤラナクテハナラヌ、役人ガ汗ヲ流シテモヤラナケレバナラヌ、朝早ク起キ晩ニ遅ク戻シテモヤラナケレバナラヌ、手ガ掛ル、物ガ面倒デアルカラ、汝ニ返スベキ權利デアルガ引戻ナヌゾト云フノデハ、實ニ吾ミハ國家ニ斯ノ如キ政府委員ノ言葉ノアルノハ、私ガ如何ニモ怪シムコトデアリマス、又或ハ今日下戻シニ就イテハ、其中ニ取扱人ノ如キ者ガアツテ、是ガタメニ人民ガ却テ迷惑ヲスルト云フノハ、成程サウ云フ者モアルカ知ラヌガ、是ハ畢竟官廳ノ惡ルイノデアル、何トナレバ朴訥ナル正直ナル人民ガ、表向カラザル事實デアル、或時ニ陸奥大臣が農商務大臣ヲシテ居ラレタ時ニ私ニ言フタコトガアル、實ニ此山林ノコトニ就イテハ困ル、或人ニ原野ダト

受ケテ大ニ困ツタガ、吾ミノ知ル所デハナイガ、隨分サウ云フコトガアツタト云フコトヲ言ハレルノデアル、此役人、即チ官吏ノ間ニ立ツテ、隨分良クナイコトヲスルノモアルデゴザイマセウ、然ルヲソレガ何カラ元ト起ツタカト云ヘバ、畢竟當局ノ官吏ガ官吏ト云フテモ、私ガ是等ノコトニアツテ、敢願ハ通ラズシテ、内通りノコトバカリ行ハレテ居ル、所謂公ケノコトヲシナイモノニアルカラスノ如キモノハ、人民ト官トノ間ニ立ツテ、隨分良クナイコトヲスルノモアルデゴザイマセウ、然ルヲソレガ何カラ元ト起ツタカト云ヘバ、畢竟當局ノ官吏ガ官吏ト云フテモ、私ガ是等ノコトニアツテ、敢テ堂々タル上ノ方ノ大臣トカ、ナントカ云フモノヲ深ク言フジャナイ、其以下ノ者坏ノ取扱ガ惡ルイタメニ、人民ト官トノ間ニ弊害ガ出来テ來テ居ルノ拘ラズ、之ヲ口實トシテ、引戻スペキ權利ヲ引戻サヌト云フニ至ツテハ、私ハ實ニヒドイコトデハナイカ知ラヌト思フノニアリマス（「簡単々々」ト呼フ者アリ）モウ大概ニシテ止メマスガ――ソコデ之ニ就イテ、私ガ此収益權ヲ入レナケレバナラヌト云フコトハ、略御分リニナツタラウト思ヒマスカラ、其次ノコトニ就イテ一寸申シマスルデゴザイマスガ、此先刻政府委員ノ言フニハ、承諾ヲ認定ヲ經テヤルノナラバ、決シテ此法文ニ掲グルニ及バヌデハナイカト云フケレドモ、是ガサウジヤナインゴザイマス、元ト全部ノ此入會權ナリ、分收權ヲ得テ居ルモノハ不取締ト云フダケハ、政府委員ニモ尤ナコトデアリマスガ、隨分取締法ニ就イテ、其時ニハ是ダケノ分ハ豫テヤルト云コトヲ此法律デ規定シテ置カナケレバ、深ク人民ガドウシテモ是ハ開カナイト云フコトニナツテハ往カナイニ就イテ、改メテ此法律デ規定シテ置クト云フ必要ガアルノデゴザイマス、殊ニ此事ハ當年始マツタコトデハナシ、昨年ノ委員會デモ此通ニ極メテ、此満場ノ議會ハ、昨年全會一致ト云フ勢ヲ以テ、是ハ通ツタモノニアルノデゴザイマス、今年始テ此文字ヲ入レタノジヤナインゴザイマス、收益權ト云フ文字ナリ、又ハ此今ノ第五條ノ若シ全般ニ涉ルトキニハ、是ハ地面ヲ劃シテ、一分ハ人民ニ遣リ切リニ遣ツテシマツテ、後トノモノハ利益權ヲ取上ゲテシマフト云フコトハ、諸君等モ能ク御承知デゴザイマセウガ、昨年既ニ業ニ此本院ノ議ガ定ツテアルノデゴザイマス、故ニ私ガ餘リ多辯ヲ要スルマデモナイ、諸君等ハ昨年ト矛盾シタ御決議ニナルコトハアリマスマイケレドモ、隨分政府委員ハ事實ト齟齬スルケレドモ、巧ニ尤モラシイヤウニ口ヲ開クモノニアルノデゴザイマスカラ、萬々一私ノ如キモノニアツタバ、却テ僥倖スルダラウト思フカラ、一應言フノデゴザイマス、尙ホ（小烟岩次郎君「工藤君ニ質問シマス」ト呼フ）チヨット今御答シ國有林ニ關スルコトモ、御料林ニ關係スルコトモ、私共ハ若シ御料林ノ字ヲモ、併シ政府委員ノ言フノハ、餘リヒドイジヤナイカ、御料林ニ附イテ居ツタラバ、却テ僥倖スルダラウト思フカラ、何ノコトデゴザイマス、今日除イタナラバ、人民が願フ先キガアルマイ、故ニ是ヲ御料林ヲ入レタノデアル、殊ニ諸君等モ御存ジノ通り、此御料林ト云フモノハ、決シテ宮内省デ處理スルモノニアリノデ、森林法案ニ何トゴザイマスカ、政府ハ御料林ト云フ

モノヲ自ラ案ヲ出シテ、サウシテ此御料林ハ誰が扱ヒフルカト云ヘバ、矢張農商務大臣ガ扱ヒ居ルノデアリマス、又政府委員モ其通り答ヘ居ル、御料林ノ如キハ、總テ農商務大臣ガ取扱ヒテ吳レト云フコトデ、雙方協議ガ調フテ居ルト云フコトデゴザイマス、然ラバ名ガアルガタメニ、御料林ガ元ト御料ノ時ニ間違ツタノデハナクシテ、官有ニ引入レル時ニ間違ツタノハ、其間違ヒナリテ御料林ニナツタモノデアリマスカラ、若シ此事ニ就イテ間違ノアツタモノハ、權利ヲ回復スルコトガ出來ナイ、國有ニナツテ居ルモノハ權利ガ回復ガ出來ルト云ヘバ、如何ニモ不都合ナコトデアル、サウシテ之ヲ宮省内ニデモ願ツテヤルト云フコトナラバ、或ハ又恐多イト云フヤウナコトモ當リ前ノコトデアリマスケレドモ、其他萬端御料林ノコトニ就イテノ取締上ノ如キハ、皆農商務大臣ガシテ居ルノデアリマスカラ、國有ト御料林トノ別ナク、此權利ヲ明カニシタイ、斯ウ云フ意デ言フノデアル、然ルニ何ンゾ料ラシ、政府委員ハ御料林ニナレバ却テ幸ヲ得ルト云フノハ、如何ニモ伝辯ト私ハ認メル、ト云フノハ、吾ミノ言フノハ御料林ノ名ノアルモノハ、人民ノ權利ヲ回復スル證ガアツテモ、願フニ處ガナイ、唯家ニ居ツテ泣イテ居ルト云フヤウナコトデハ、帝室ニ對シテ恐多イ、又人民ニ不幸ヲ來シ、即チ靜岡ナリ、其他先刻齋藤君ノ述ベラレタ各縣ノモノハ、大イニ不幸ガアル、吾ミ青森ノ如キハ極ク少ノアルカラ、自カラ感ズルノデハナイガ、併ナガラ御料ト云フ名ノタメニ、是マデ願ツテモ何處ニモ取次グコトガナクテ困ツテ居タノデアル、故ニ此地方ノ人民ガ不幸ヲ被ルトセンカ、若シ不幸ヲ被レバ、帝室ノ御爲メニナラスト云フ、斯ウ云フ言葉ヲ言フタ所ガ、ソレニ引代ヘテ御料ニナレバ、却テ御仁惠ニナツテ、澤山返スカモ知レナイ、斯ウ云フ言葉ヲ言フノハ、一時瞞著的ノ言葉デ、實ニ伝辯ノ至リデゴザイマス、又委員會ニ於テモ斯様ナコトヲ言フタ、ソシナラドウシテ之ヲ扱ヒスルカト云ヘバ、所謂是ハ別ノ方法ヲ以テ、何時デモ是ハ人民ノ便利ニナルヤウニスルカラ、御前達ハ心配スルニ及バヌ、斯ウ云フケレドモ、ソレハ例ノ巧ナル政府委員ノ御言葉デ、是ニ甘ジテヤツタナラバ、果シテ此事ハ行ハレルカ、行レナカ、法律ニ規定シナイ以上ハ、實ニ吾ミハ信ヲ置クコトハ出來ナイ、若シ高橋政府委員ノ言葉ヲ信ジテ、成程サウダラウカト言ツテヤツカラバ、トンデモナイ、是ハ他日難儀ヲ惹起スダラウト思ヒマスカラシテ、一應私ガ政府委員ヲ辯駁シテ、諸君等ノ御賛成ヲ仰グノデアリマス

〔討論終結ト呼フ者アリ「賛成々々」ノ聲起ル〕

○政府委員(高橋琢也君) 議長
(政府委員農商務省山林局長高橋琢也君演壇ニ登ル)

○中野武營君(百三十六番) 議長
(政府委員高橋琢也君)

○議長(鳩山和夫君) 政府委員(高橋琢也君)

○中野武營君(百三十六番) 本員ハ……

○中野武營君(百三十六番) 政府委員ニ發言ヲ許シマシタ

○中野武營君(百三十六番) 政府委員ハ、續イテ私ノ御尋ヲ聽イテ答辯ヲシテ貴ヒタ

○議長(鳩山和夫君) 宜シウゴザイマス

○中野武營君(百三十六番) 本員ハ此少數意見ノ中ニ就イテ、疑ガツ起ルト同時ニ、政府委員ノ先程ノ答辯ニ就イテ、愈々疑ヲ起シタノデアル、ソレ

ハ御料林ノコトデアリマス、御料林ト申スモノハ、取リモ直サズ帝室ノ御所有物デアル、帝室ノ御所有物ヲ此政府ガ、即チ立法府ガ勝手ニ斯様ナ法律ニ準シテ、下戻スノ、遣ルノト云フコトハ、全體言フベキコトガ出來ルダラウカ、帝室ノ事ヲ申セバ恐入ルガ、人民ノ所有物モ、政府ハ誰ニデモ遣ラウト云フコトハ言ヘナイ、ソレニ帝室ノ御所有ニナツテ居ル御料林ヲ、法律ニ掲ゲテ、人民ガ求メタラ斯ウ云フ手續ニシテ遣ル、斯ウ云フコトデ遣ルト云フコトガ言ヒ得ラルノデアルカ、否ヤト云フコトハ、抑々出來ルコトデアリマスカ、見ノ御修正説デハ、「御料ニ屬スル土地森林原野又ハ其ノ立木竹ニ付所有權收益權又ハ分收權ノ認定ニ關シテモ本法ヲ適用ス」斯ウアル、帝室ノ御所有物ヲ此法ヲ適用シテ、採用スルト云フコトハ、抑々出來ルコトデアリマスカ、縱令一個人ノ所有權ニ關ルコトデモ、サウ云フコトハ出來ナイ、是ガ一ノ疑デ、御説明ヲ願ヒタイ、二ツニハ政府委員ガ是ニ對シテ反駁シテ曰ク、御料林ヲ此法律ノ中ニ入レテ置クト、却テ都合ガ宜イ、ソレヨリハ之ヲ取除キニシテ置クト、何時マデモ人民ガ訴ヘテ往ケルノデアル、歎イテ往ケルノデアルト、斯ウ云フコトヲ言ハレテ居ル、然ルニ政府カラ提出シテ居ル所ノ此原案ニ依ツテ見ルト、「前條ノ申請以前ニ於テ既ニ賣買、譲與、交換又ハ費消シタルモノニ就テハ何等ノ名義ヲ以テスルニ拘ラズ其ノ補償ヲ要求スルコトヲ得ス」ト云フ、政府ハ案ヲ出シテ居ルノデアル、今日ノ御料林ハ如何ナルモノデアルカ、最初ハ國有林ニアツタモノデアラウ、ソレ等ノモノヲ帝室ノ御料トシテ差上ゲタモノデアル、既ニ國有ニ這入ツテシマッテ、國家ノ權利ハナイモノデアル、然ルヲ矢張依然トシテ人民ガソレヲ申出デタナラバ、如何様ナコトモ出來ルト云フコトヲ、殆ド政府ガ人民ニ示スガ如キ説明ヲシタナラバ、人民ハソレヲ信ジテ、帝室ノ御料ニ對シテ、頻ニ苦情ヲ訴ヘテ往ク途ヲ開イテヤルノデアル、然ルニ政府ガ元ト所有權ヲ持ツテ居ル國有林デモ、人民ニ讓渡スカ、賣渡ラシタカ云フコトヲ、此法律ノ規定ニ依ツテハ、誰モ言シテ往クコトガ出來ヌヤウニナル、人民ノ處分ヲシタモノデスラ、其補償ヲ要求スルコトヲ得ズト規定シテアルニモ拘ラズ、帝室ノ御料ニシタモノハ、此範圍外ダカラ、何時マデモ苦情ヲ言ツテ往ケ、願フテ往ケト云フコトヲ、政府ガ明ニ此議會ニ於テ明言スルト云フコトハ、抑々如何ナル譯デアルカ、他日帝室ニ御迷惑ヲ掛ケサスト云フコトニナラウト思フ、之ヲ明ニ承テ置カナケレバナラヌ

○政府委員(高橋琢也君) 申上ゲマセウ、此修正案ニ向シテ、是ガ出來得ルヤ否ヤト云フ御尋ガアツタヤウデゴザイマスガ、ソレハ御修正案ノ御提出者ニ御尋ナサルガ宜カラウト思ヒマス、私ハ御答スルノ責任ハナカラウト思フ、又若シ此法律ノ範圍ニ係ラナイ、國有ニ屬スルトアルデス、國有ニ屬スルモノシカ此法律ノ範圍ニ係ラナイ、現在帝室御料ト云フモノニナツテ居ルモノハ、國有ノ範圍外ニナルノデス、國有ノ範圍外ニナルモノナラバ、此法律ノ制裁ハ一切受ケナイト云フコトハ明ナコトデアリマス、ソレカラ又工藤君ノ説ニ向シテ、今一應説明ヲシ、反駁スル積リデアツタカラ、ソレデ御分リデアラウト思ヒマスガ、是マデ帝室ノ御料ニナツテ居ル處デゴザイマシテ、所謂官林官有原野ト云フモノデ元トアツカ所ヲ、帝室ノ御料ニ編

入シタモノ、其他普通ノ官有デゴザイマシテモ、是ハ今日デモ矢張行政處分
ニ下戻シテ居ルノデス、ト云フモノハ何デアルカト云フト、帝室御料ヲ直チ
ニ行政權デ動カスト云フ精神デハナイ、元ト行政廳デ之ヲ處分シタモノニア
ルデス、又即チ地租改正ノ當時ノ處分ト云フモノハ、行政廳デ之ヲ處分シタ
モノニアル、其時ノ處分ト云フモノガ誤デアルカラ、當時ノ誤ヲ正シテ吳レ
ロト云フ願デアル、果シテ是ガ誤デアルカラバ、當局大臣ハ行政上ノ處分
ヲシテ、之ヲ正サナケレバナラヌ、正シタ後ニデス、若シソレガ間違デアル
ト云フタラ、矢張行政官ノ處分デアルカラ、行政裁判所ニ往ケルケレドモ、
若シ是ガ單ニ宮内大臣ニ願フト云フヤウナコトデアツタナラバ、或ハ行政裁
判所ニ往ケヌカモ知レナシ、行政官ノ處分デアルカラ、是マデノ所ノ元ノ處
分ガ誤デアルカラ、ソレヲ正スト云フノデアルカラ、矢張行政廳デ出來得ル
ノデス、又現在シツ、アルノデアル、其點ニ向ツテハ、少モ怪シマヌノデア
ル、又モウ一ツ此法律ノ中ニ、既ニ賣賣讓與シタルモノハ補償ヲ求ムルコト
ガ出來得ナイト云フコトガアルカラ、ソレナラバ帝室ノ既ニ御料ノ方ニ編入
ニナツタモノハ出來得ナイデアラウカト云フ、斯ウ云フ御見解ノヤウデ、御質
問ガアリマシタガ、帝室ノ元ト御所有ニ屬セシメタ、即チ今日ノ御料ノ官林
官有原野ナルモノハ、アレハ所有ト見テ居ラナイデス、尤モ是カラ先キニハ
ヤカマシイ問題モ起ラウカト思ヒマスガ、之ヲ今日私ガ此デ申上ダマスルコ
トハ憚リマスカラ申上ダマセヌ、他日又申上ゲル時機ガ來ルカモ知レマセヌ
カラ、今ハ申上ダメナシ、併ナガラ免ニ角御料ト云フモノハ、元ト地種組分ケデ
這入シタモノアル、國有ノ森林原野ト云フモノハ、元ノ官林官有原野ト云
フモノヲ、即チ御料其他ノ御宮地ト云フモノハ、官有地第何種ト云フコト
ハ、地所種類區別ノ中ニアル、アナタモ御承知デアラウト思ヒマス、ソレヲ
組替フシタバカリデアルノデス、ソレデ御承知ニナラウト思フ、ソレカラ工
藤君ガ政府委員ハ瞞著ヲスルト云フコトヲ言ハレマシタガ、決シテ瞞著ハシ
ナカナラバ、決シテサウデハナイ、今日スラ矢張官民有區別ハシテ居リマ
ナカニカク、本員ハ瞞著ヲスルヤウナ人間デハナイ、性質ガ出來得ナイ、
又先刻是マデ御料地ノアル處ノモノハ、訴ヘル途ガナクナッテ困ルト云フコ
トヲ仰シヤッタ、或ハ私ノ聞誤リデアルカラモ知レマセヌガ、若シサウデ
アツタナラバ、決シテサウデハナイ、今日スラ矢張官民有區別ハシテ居リマ
ナカニカク、愛知デモ、又靜岡デモ、長野デモ、御料地ニ這入シテ居
ル處ガ澤山アリマス、殊ニ靜岡ニ澤山アリマス、ソレデ農商務省ニ出テ居ル
頤ニ對シテ、現在處分ヲシテ居リマス、少シモ御氣遣ハナイ、今申上ダシ
タ通ニ、國有森林原野ノ範圍外ニナツテ、却テ是迄ノ例デナンボデ出来得
タカ

○中村彌六君(百四十七番) 質問ガアリマス、答辯ヲ願ヒマス、唯今御料林
ニ對シテノ——既ニ此官有財產ガ御料ニ移ツタ以上ハ、是ニ對シテ法律上斯
ノ如キ規定ハ出來マイト云フ、中野君ノ問デゴザイマシタ、元來此政府カラ
出シマシタ案ト云フモノ、理由書ヲ、中野君ハ讀ンデ御覽ナサレバ分ルノデ
アル、何シト書イテアルカト云フト「土地森林原野官民有ノ區別ハ明治七年太
政官第百四十三號ノ達ニ基キ且同八年地租改正事務局乙第三號及同第十一號
達ニ據リ處分シ來タリタリト雖モ元來右等ノ諸達ハ云々トシテアツテ、是等
ノ達、即チ憲法發布以前ニ至リマスマデハ、矢張立派ナル法律デ、今日デモ

法律ト認メタルモノガ、是ハ誠ニ事が十分ナラナイデ、百般錯綜ノ事實アル
モノヲ處分スルニ就イテハ不都合デアルカラシテ、即チ茲ニ標準ヲ設ケルト
云フコトニナツテ居ルノデス、言ハシテ即チ今日此法ト云フモノガ、形ノ上ニ
於テハ新タナモノニ見エルケレドモ、決シテサウデハナイ、以前ノ法律、即
チ太政官カラ出マシタ地租改正事務局ノ布達布告ト云フモノヲ、此ニ明ニシ
テモノニ過ギナイモノデアル、サレバ此ニ明ニスル時分ニハ、前ノ布告布達
ニ依シテ、如何ナル處分ヲシテ來タカト言ヘバ、即チ宮内省ノ帝室ニ移ル前
ニモ、移シタ後ニモ、此布告ニ依シテ、皆矢張誤謬ヲ正シテ、今日マデ宮内
省ニ屬シテ居タモノヲ、段々民有ニ屬シテ來テ居ルノデゴザリマス、決シ
テ是ニ對シテ新ニ今日マデナカラタ權利ト云フモノヲ、法律ノ上ニ規定シ
テ、サウシテ是ヨリシテ帝室ニ屬シテ居ル所ノ財產ニ對シテ、人民ニ權利ヲ
與ヘルト云フコトノ法律ノ精神デナク、又事實サウデナクゴザリマスガ故
ニ、決シテ不穩當ト認メマセヌノデアリマス、尙ホ此處ニ就イテ此中野君ガ
御忘レニナツタカ知リマセヌケレドモ、昨年ハ委員デゴザッテ、第八十三條
ニ中野君ノ修正トシテ「御料及國有森林原野及其主副產物ニ對シ所有分收
益ノ權ヲ引戻サレント欲スルモノハ證據又慣行ニ依リ其引戻ノ府縣知事ニ請
求スルコトヲ得昨年ニシテ得タナラバ今年ニ於テモ得ルニ違ヒナイ、是ハ事
實ノ現實ニ於テ、又法律ノ精神ニ於テ出來マシタ譯テ、決シテ非道非理ナコ
トヲ此法律ニ於テスルノデハナイ、帝室ノ財產ニ對シテ聊モ御不利益ナコト
ヲ致スト云フ譯テハゴザイマセヌ、是ニ就イテ御参考マデニ一ツ申上ダゲテ置
カナケレバナラヌガ、此帝室ノ御財產ニ對シマシテ、此御料林ヲ捨ヘマシタ
ト云フノハ、明治二十二年デアツテ、其當時ニ際シテ高橋政府委員ナドモ、
矢張内閣ヨリ命ゼラレテ森林調査委員トナツテ、其當時ニ於テ如何ナルコト
デアツタカト云フト、即チ帝室ノ御料ニ屬スルケレドモガ、マダ地租改正ノ
殘務ニ當ッテ、人民等ノ所有權、收益權總テノコトガ錯綜シタルスノ如キ不潔
ナモノヲ、直チニ帝室ノ御料ニ屬シタナラバ、或ハ其結果帝室ニ對シテ畏レ
多クモ、人民ガ怨嗟ノ言葉ヲ發スルヤウナコトガアツテハナラナイカラ、清
淨潔白ナモノニシテ、之ヲ帝室ニ屬セシムルガ宜、イト云フコトヲ、即チ吾
ガ主張シ、高橋君ナドモ主張サレタ所ノ論デアル、而シテ其當時宮内省ノ御
料局長タル肥田濱五郎君ガ曰ク、縱令今日此儘ニ御料局ニ屬シタ所ガ、此人
民ガ從來ヨリ持シテ居タ二百年來持シテ居タ權利、其他ニ對シテハ決シテ是
ニ對シテ不都合ノナイヤウニシテ、直チニ此宮内省ニ於テハ、ソレノ
分ヲシテ、人民ヲシテ即チ詰リ誠ニ吾々ハ幸ヲ得テ、御料ノ森林ガ今日マデ
ノ官林ガ、御料ニ出タ屬シタト云フコトヲ、喜ノ言葉ヲ發セシムルマデニ致
シテ見セルガ故ニ、今日直チニ是ヲ御料ノ方ニ屬セシメタイト云フコトハ、
即チ此肥田氏ノ申シタコト、其當時ノ森林調査會ニ於テ確カ井上伯ガ委員長
デゴザリマシタ、本員等モ委員トシテ其事ヲチヤント極シテ居ル、其當時御
料ニ移ス時ニ當シテ、未ダ其政府ニ於キマシテモ、即チ是ダケノモノヲ假ニ御
料ノ方ノ管轄ノ方ニ移スト云フダケニ於テ、御料ニ於テモ未ダレダケガ御
料林デアルカ、御料ノ原野デアルカト云フコトガ十分確定シテ居ラヌノデゴ
ザリマス、斯ノ如キ歴史ガゴザリマスルガ故ニ、今日デモガ此御料ニ屬シテ居
リマスル所ノ府縣ノ人民ヨリハ、是等ノ權利ニ對シテ農商務ニ訴ヘテ出マス
レバ、農商務ガ即チ宮内省ト往復シテ、其以上デ是ダケノコトハ段々取扱フテ

居ラル、ノデゴザリマシテ、新ニ茲ニ權利ヲ求メテ法律ノ上ニ規定スルト云
フ譯デハゴザリマセヌノデ、唯一言此處ニ述ベテ置キマスノハ、決シテ帝德
ハ森林ニナクシテ卽チ帝德デアリマス、若シモ斯ノ如キコトノタメニ、此案
ガ通ラヌヤウナコトガアツタナラバ、今日ノ管理者ニ屬シテ居ル所ノ淵源ハ、
何レノ點ニ屬スルカ甚ダ痛歎ニ堪エヌノデゴザリマス、此邊ハ諸君十分御諒
察アランコトヲ望ミマス

〔討論終結ノ聲起ル〕

○議長(鳩山和夫君) 討論終結ニ御同意ガゴザイマスカラ、採決シマス、討
論終結ニ御同意ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

○議長(鳩山和夫君) 多數ト認メマス、第一條ニ就イテ採決シマス、先づ少
數者ノ意見ニ就イテ採決シマス「所有權」ノ下ニ「收益權」ト云フ三字ヲ入ル
ルト云フ少數意見ノ報告ガアリマス、是ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者 多數

○議長(鳩山和夫君) 多數ト認メマス

〔多數ナラ異議ノ申立ヲシマス」ト呼フ者アリ「ヨシ給ヘヨシ給ヘ」ト

呼フ者アリ

○議長(鳩山和夫君) 今ノ第一條ニ就キマシテハ、其外ニ委員會ノ修正ガゴ
ザイマスガ、即チ「證據ヲ有スル」ト云フノガ「證據アル」トナリ「明治三
十一年」ト云フノガ「三十二年」トナリ、ソレカラ「十一月三十日迄ニ」
ノ下ニ「府縣知事ヲ經テ」ト云フダケノ文字ヲ加ヘルト云フノガ、委員會ノ報
告ニナツテ居リマス、御異議ガゴザイマセヌカ

○議長(鳩山和夫君) 多數ト認メマス

〔異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル〕

○議長(鳩山和夫君) 異議ナシト認メマス、其通可決致シマス

○濱田儀一郎君(二百一十番) 多數ト云フ御宣告デスガ、少數ト言フ者モ

澤山アリマス

○議長(鳩山和夫君) 一人シカアリマセヌ

〔異議ヲ申立テマス」ト呼フ者アリ「モウイケマセヌ」ト呼フ者アリ〕

○議長(鳩山和夫君) 第二條ニ就イテ採決ヲシマス

○小畠岩次郎君(百一十八番) 本員ハ此一號、二號ト云フ所ニ至シテ、七號

ト云フモノヲ少數者ノ意見ガハルト思ヒマス、果シテ這入ルナラバ、議長

ハ是ニ就イテハ本員意見ヲ述ベタウゴザリマス

○議長(鳩山和夫君) ソコハ是カラ決ヲ採ラウトシテ居ルノデス

○小畠岩次郎君(百一十八番) 一條ノ内デゴザリマス、議長ハ二條ト宣告ヲ

サレマシタガ

○議長(鳩山和夫君) 此採決ノ仕方ハ餘程困難デゴザリマスガ、斯ウシヤウ

ト思ヒマス、即チ委員ハ第二條トシテ、ソレカラシテ一號カラ七號まで加ヘ
ルト云フコトノ意見デゴザリマス、先づソレヲ土臺トシテ採決シヤウト考ヘ

マス、小畠君ハ即チ此七號ト云フモノヲ入レルト云フコトニ就イテ御意見ガ
アルノデゴザリマスカ、併シ討論ハ終結シテアリマス——第二條、委員會ノ報

告ノ一號カラ六號までハ御異議ガゴザリマセカ

〔異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル〕

○議長(鳩山和夫君) 此處デ七トシテ少數者ノ意見ガ「主副產物ヲ收益シ

ル證跡アルモノ」ト云フノデアリマス、之ヲ入ル、コトニ就イテ採決シマ
ス

○小畠岩次郎君(百一十八番) 本員ハ……

○議長(鳩山和夫君) 討論ハ終結シテアルノデゴザリマスヨ

○小畠岩次郎君(百一十八番) 理由ダケ述ベマス、議論ハシマセヌ

○議長(鳩山和夫君) 何ヲ御述ニナルノデスカ

○小畠岩次郎君(百一十八番) 少數者ガ此處ニ意見ヲ如ヘルト云フコトガ

問題ニナツテ居ルノデスカ

○議長(鳩山和夫君) サウデハナイ、問題ニハ先ツキカラナツテ居ルノデ、
今ハ採決ノ場合デスカラ、採決ノ方法ナラ御發言ヲナスツテ宜シウゴザイマ

ス

○小畠岩次郎君(百一十八番) 少數者ノ意見ヲ加ヘヌト云フダケノ説ヲ……

○議長(鳩山和夫君) 少數者ノ意見ニ就イテ採決シマス、少數者ノ報告ニ同
意ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者 多數

○議長(鳩山和夫君) 多數ト認メマス

〔異議ヲ申立テマス」ト呼フ者アリ〕

○議長(鳩山和夫君) 第一條ノ收益權ヲ入レタ結果デアリマスカラ、……ソ
レデハ其反対ノ方ノ起立ヲ、求メテ見ヤウト思ヒマス、其上デ尙ホ判然シナ
ケレバ、又記名投票デモ何デモシヤウト思ヒマス、詰リ少數者ノ意見ニ反對

ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者 少數

○議長(鳩山和夫君) 少數ト認メマス

〔此時「異議ヲ申立テマス」ト呼フ者アリ〕

○議長(鳩山和夫君) 異議ハ二十人ノ申立ガナイトイケマセヌ、異議ノアル
方ノ起立ヲ求メマス

起立者 ナシ

○議長(鳩山和夫君) ソレデハ、起立スル人ガゴザリマセヌカラ、矢張宣告

通決シタモノト御承知ヲ願ヒマス、サウスルト此委員會ノ報告ノ「七」ト云フ
ノヲ「八」ト直シ、可決スルト云フコトニハ御異議ハゴザリマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(鳩山和夫君) ソレカラ前ニ門脇君カラ御質問アツテ左ノ「各號」ト
云フノハ「各項」ノ誤植デアルト云フコトヲ委員長カラ御答ニナツテ居

リマスガ、是ハ近來ノ法律ハ皆「號」ト云フ字ガ用ヒテアルヤウデゴザ
リマス

〔議長ニ御任セシマス」ト呼フ者アリ〕

○議長(鳩山和夫君) ソレデハ其邊ハ議長ニ御任せ下サルヤウニ願ヒタウゴ

タルト云フコトノ意見デゴザリマス、先づソレヲ土臺トシテ採決シヤウト考ヘ

マス、小畠君ハ即チ此七號ト云フモノヲ入レルト云フコトニ就イテ御意見ガ
アルノデゴザリマスカ、併シ討論ハ終結シテアリマス——第二條、委員會ノ報

告ノ一號カラ六號までハ御異議ガゴザリマセカ

〔異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル〕

○議長(鳩山和夫君) 原案ノ第一條ニ修正ヲ加ヘタモノガ三條トナツテ、原
案ノ三條ハ削除ト爲ツテ居ル、即チ委員會ノ報告ニ依ルト、原案ノ一條ニ前條
ト云フノガ第一條ト爲リ、ソレカラ「何等ノ名義ヲ以テスルニ拘ラズ」ト云フ
ダケノ文章ガ削除セラル、ノデゴザリマス、又原案ノ第三條ハマルデ削除シ

テシマフト云フノデス、此委員會ノ報告ノ通りニ可決シタモノト見テ宜シウ
ゴザリマスカ

〔「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者多シ〕

○議長(鳩山和夫君) 委員會ノ報告ノ通り可決シマシタ、第四條、是ハ新ナ
條ヲ委員會デ入レルコトノ報告ニナクテ居リマス、異議ハゴザリマセヌカ

〔「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者多シ〕

○議長(鳩山和夫君) 卽チ委員會ノ報告ノ如ク決シマシタ、ソレカラ少數者
ノ意見トシテ、此四條ノ次ニ第五條ト云フモノヲ一ツ茲ニ入レルコトニナクテ
居ル、ソレハ「收益權ヲ認定シタル場合ニ於テ政府ハ權利者ノ認諾ヲ經テ其
土地ノ幾部分ヲ所有セシメ殘部ニ對スル收益權ヲ解除スルコトヲ得」ト……

〔工藤行幹君「是ハモウ言論ヲ用井ズニ自然ノ結果デスカラ」ト呼フ〕

○議長(鳩山和夫君) 少數者ノ報告ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者 多數

○議長(鳩山和夫君) 多數ト認メマス、尙ホ其次ニモウ一箇條、第六條トシ
テ入レルト云フ、是モ少數者ノ御意見ノ報告ガアリマス「御料ニ屬スル土地
森林原野又ハ其立木竹ニ付所有權收益權又ハ分收權ノ認定ニ關シテモ本法ヲ
適用ス」

〔「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(鳩山和夫君) 本案ノ少數意見ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者 多數

○議長(鳩山和夫君) 多數ト認メマス——其外ハ總テ原案ノ通デ、唯箇條ノ
數字ガ變ルダケデゴザリマスガ、原案ニ御異議ハゴザリマセヌカ

〔「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○工藤行幹君(百九十七番) 直チニ三讀會ヲ開カレンコトヲ希望シマス

起立者 多數

○議長(鳩山和夫君) 多數ト認メマス、直チニ三讀會ヲ開キマス

○議長(鳩山和夫君) 直チニ讀會ヲ開クト云フ動議ガアリマスカラ、採決シ
マス、直チニ三讀會ヲ開クコトニ同意ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者 多數

○議長(鳩山和夫君) 多數ト認メマス、直チニ三讀會ヲ開キマス

國有土地森林原野下戻法案(政府提出)

第三讀會

○小畠岩次郎君(百二十八番) 三分ノ二ハナイ正ニアリマセヌ

○議長(鳩山和夫君) 是ハ三分ノ二ハ入ラナイノデアリマス

(此時笑聲起ル)

○議長(鳩山和夫君) 御議論ガナケレバ採決シマス、本案ハ可決シタモノト
見テ宜シウゴザリマスカ

〔「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(鳩山和夫君) 本案ハ是デ可決シマシタ、今日ハ是デ散會シテハ如何
デゴザリマスカ

○議長(鳩山和夫君) 明日ノ日程ヲ報道シマス

(田中書記官朗讀)

第一	震災地方租稅特別處分法案(政府提出)	第一讀會ノ續(委員長)
第二	古社寺保存法案(政府提出貴族院送付)	第一讀會
第三	右議案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉	第一讀會
第四	保安條例廢止法律案(政府提出)	第一讀會ノ續(委員長)
第五	保安條例廢止法律案(竹内正志君外二名 提出)	第一讀會ノ續(委員長)
第六	豫戒令廢止建議案(竹内正志君外二名提出)	第一讀會(委員長)
第七	山林行政ノ機關ヲ地方廳ニ置クノ建議案(中村彌六君 外十三名提出)	第一讀會(委員長)
第八	議院法中改正法律案(高田早苗君外三名 提出)	第一讀會ノ續(委員長)
第九	裁判所構成法中改正法律案(鈴木充美君外一名提出)	第一讀會
第十	登録稅法中改正法律案(齋藤良輔君外八名提出)	第一讀會
第十一	大坂府兵庫縣境界變更法律案(中野廣太郎君外六名提出)	第一讀會
第十二	酒造稅法中改正法律案(花木甚右衛門 君外九名提出)	第一讀會
第十三	裁判所構成法中改正法律案(喜多川孝經君外二名提出)	第一讀會
第十四	登録稅法中改正法律案(廣住久道君外一名提出)	第一讀會
○議長(鳩山和夫君) 散會	午後四時四十八分散會	第一讀會

衆議院議事速記録第十九號正誤

頁	段	行	誤	正
三四七	上	一五	補助費	補助貨
三四八	上	一六	申上ラレマセヌ	申上ラレマス
三四九	下	三六	昨年	此世紀

頁	段	行	誤	正
二八五	下	四一	鼠害	蛆害
二八六	上	一四	二九五	二九五
二八六	上	一四	蛆害	蛆害

衆議院議事速記録第二十二號正誤

頁	段	行	誤	正
三四八	下	八	此三十紀	此世紀
三四九	下	三六	昨年	昨日
三四九	下	三六	昨年	此世紀

(委員長)

(委員長)

(委員長)